

第5期浜中町新しいまちづくり総合計画

基本計画点検・評価報告書

平成31年4月

浜 中 町

目 次

I	調査の概要	2
1	調査の目的	2
2	調査の方法	2
3	総合計画の体系	3
4	達成度評価一覧	4～8
II	評価のとりまとめ	8
1	全体評価のとりまとめ	8
	(1) 全体評価	8
	(2) まちづくりの分野別基本方向別の比較	9
2	まちづくりの分野別基本方向別の評価のとりまとめ	10～19
	(1) 大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり	10～11
	(2) 自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり	12～13
	(3) 健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり	14～15
	(4) 生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり	16～17
	(5) 地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり	18～19
III	施策・事業別の達成度、進捗状況、課題等	24
	○大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり	24～32
	1 農業の振興	24～25
	2 林業の振興	26
	3 漁業の振興	27～28
	4 商工業の振興	29～30
	5 観光業の振興	31～32
	○自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり	33～44
	1 土地利用	33
	2 町土の保全	34
	3 道路網の整備	35
	4 情報通信の整備	36
	5 消防・救急・防災体制	37
	6 交通安全・防犯対策	38
	7 自然保全・景観形成	39～40
	8 環境保全・環境衛生	41
	9 上・下水道の整備	42
	10 公園・緑地・墓地の整備	43
	11 住宅・住環境整備	44

○健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり	45～56
1 地域福祉	45
2 高齢者福祉	46～47
3 障がい者（児）福祉	48
4 子育て支援・児童福祉	49～51
5 母子・父子・低所得者福祉	52
6 医療体制の整備	53～54
7 保健・健康づくりの推進	55
8 保険・年金	56
○生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり	57～65
1 学校教育の充実	57～59
2 社会教育の推進	60～62
3 芸術・文化活動の推進	63
4 スポーツの推進	64～65
○地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり	66～72
1 町民と協働によるまちづくり	66
2 コミュニティ活動の推進	67
3 開かれた行政運営の展開	68
4 健全な財政運営の推進	69～70
5 地域間交流・国際交流の推進	71
6 広域行政の推進	72

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

「第5期浜中町新しいまちづくり総合計画」（平成22年度～平成31年度）の基本計画に掲げた「主要事業」について、その取組状況の達成度や成果及び進捗状況、今後の課題等を取りまとめ、現計画を点検・評価する資料とします。

また、次期総合計画策定のための基礎資料として活用します。

2 調査の方法

「第5期浜中町新しいまちづくり総合計画」の基本計画に掲げたすべての主要事業について、「現計画点検・評価表」により担当係ごとに自己点検と評価を行いました。評価基準日は、平成31年1月1日とし、現計画期間終了のおおむね1年前の時点の評価とします。

また、達成度については、次の評価基準によりA～Eで評価しています。

なお、主要事業の内容・性格によっては、成果の判断が困難なもの（意識の啓発など）や達成度を把握しづらいものもありますが、今回の点検・評価では、主要事業による効果ではなく、取組状況（計画された主要事業に対し、どの程度実施できたか）を評価基準として各種主要事業について点検・評価しました。

（評価基準）

達成度	評価基準	点数
A	基本計画に掲げた主要事業を達成した （ほぼ100%実施した）	100点
B	基本計画に掲げた主要事業をおおむね達成した （75%程度実施した）	75点
C	現在、主要事業の達成に向けて動いている （50%程度実施した）	50点
D	現在、主要事業の達成に向けて着手し動き始めている （事業に着手し、取組むことはできた 25%程度）	25点
E	現時点で、ほとんど手をつけていない （主要事業に着手することができなかった ほぼ0%）	0点

3 総合計画の体系

体系図

まちづくりのテーマ（将来像）

生命支える大地と海 自然と調和するまち・はまなか
～未来につながる豊かな自然～

大地に根ざし海を拓く 活力豊かなまちづくり	<ol style="list-style-type: none"> 1 農業の振興 2 林業の振興 3 漁業の振興 4 商工業の振興 5 観光業の振興
自然と共生し景観と調和した 快適なまちづくり	<ol style="list-style-type: none"> 1 土地利用 2 町土の保全 3 道路網の整備 4 情報通信の整備 5 消防・救急・防災体制 6 交通安全・防犯対策 7 自然保全・景観形成 8 環境保全・環境衛生 9 上・下水道の整備 10 公園・緑地・墓地の整備 11 住宅・住環境整備
健やかで安心して暮らせる 福祉のまちづくり	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域福祉 2 高齢者福祉 3 障がい者（児）福祉 4 子育て支援・児童福祉 5 母子・父子・低所得者福祉 6 医療体制の整備 7 保健・健康づくりの推進 8 保険・年金
生涯にわたり輝き、 未来を創造する人づくり	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育の充実 2 社会教育の推進 3 芸術・文化活動の推進 4 スポーツの推進
地域とともに歩む 創意に満ちたまちづくり	<ol style="list-style-type: none"> 1 町民と協働によるまちづくり 2 コミュニティ活動の推進 3 開かれた行政運営の展開 4 健全な財政運営の推進 5 地域間交流・国際交流の推進 6 広域行政の推進

4 達成度評価一覧

基本計画に掲げた主要事業の達成度を一覧にすると、以下のとおりとなっています。複数の係が担当しているものについては、達成度を担当係ごとに表記していません。

(1) 大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり

1 農業の振興			4 商工業の振興	
生産基盤の整備			商店街活性化対策の推進	
生産基盤の整備	A		地域商業の育成	B
農地の保全	A		地域活動と密着したイベントの開催	B
農道の整備	A		魅力ある商業空間づくり	C
経営基盤の強化			クリーン(エコ)活動の推進	B
経営安定への支援	A		商業活動の促進	
意欲ある農業担い手の育成	A		商工会の育成・体質強化	A
家畜防疫の推進	A		消費生活への対策	
エゾシカ被害対策の強化	A		消費生活モニター事業の推進	B
自然と調和した農業の展開			消費者対策の推進	B
グリーン農業の推進	E		1.5次及び2次産業の推進	
かんがい排水事業の推進	A		新製品の開発、研究への支援	B
地産地消の推進	A		技術研修の拡充	C
快適な農村づくり			PRと販路拡大への支援	B
安心・安全な製品の提供	B			
生活余暇時間の有効活用	E		5 観光の振興	
魅力ある農家の形成	B		ホスピタリティの充実	
2 林業の振興			観光施設の整備	B
森林の整備と保全			交通アクセスの整備	B
町有林の整備	A		人材の育成・確保	C
私有林の整備	A		ホスピタリティの向上	B
森林被害対策促進	A		観光振興の体制づくり	
合理的森林施業の推進			観光振興体制の強化	B
林道・作業道の整備	A		魅力あるイベントの創出	B
森林施業の合理化	E		滞在型観光の基盤整備	C
フットパスの整備促進	E		自然に配慮した景観整備	B
森林の整備と保全			産業を活かした観光推進	
林業の担い手育成	E		新たな加工製品の開発強化	B
森林組合への事業支援	C		産業を活かした体験型観光の推進	B
地場産材の利用促進	B		新たな観光事業創出	
3 漁業の振興			教育旅行の受け入れ基盤強化	C
漁業生産の安定			避暑地観光の推進	B
漁場の整備・資源の管理	A		観光客誘致に向けた活動推進	
増養殖事業の促進	B		観光情報発信の推進	B
漁業の担い手の育成	B		国立公園への昇格運動の推進	B
漁業経営の安定	B		広域連携による観光商品の創出	B
漁業基盤の強化			ルパン三世を活用した観光の推進	B
水産関連施設の整備	A			
港湾・漁港関連施設の整備	B			
港湾・漁港関連施設の整備	C			
消費者志向に即した水産業の推進				
安全で安心な流通・加工体制の整備	B			
衛生管理体制の整備	B			
魅力ある漁村づくり				
海の環境づくりの推進	B			
漁業系廃棄物の適正処理と有効活用	B			
活力ある漁村づくり	B			

(2) 自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

1 土地利用			7 自然保全・景観形成	
計画的な土地利用の推進			環境保全と意識付けの推進	
土地利用の推進	B		川と海の水質保全対策	A
適正な規制と指導	A		川と海の水質保全対策	A
土地取引の適正化	A		不法投棄やポイ捨ての禁止	B
町有地の売却	D		環境教育の推進	
地籍情報の補完			新しい自然エネルギーの利活用と省エネの推進	
地籍情報の適正な補完	A		光・風力エネルギーの利活用と省エネの推進	A
高度集積情報システムへの展開	A		自然と共生した快適な環境づくり	
土地利用情報の提供	A		自然環境の保全と保護強化	B
2 町土の保全			景観形成の誘導と確立	C
治山の推進			霧多布湿原センターの活用	B
治山対策	A		野生生物の保護	
保安林指定と整備	A		自然体系に配慮した保護活動	B
治水の推進			8 環境保全・環境衛生	
治水対策	A		環境保全	
河川環境保全	A		環境保全活動の推進	A
海岸保全の推進			ゴミの分別促進とリサイクルの推進	
漁港海岸の保全	A		適正なゴミの分別促進	A
建設海岸の保全	A		資源リサイクル推進	A
3 道路網の整備			環境美化運動の推進	
主要幹線道路の整備			環境美化活動の継続	A
高規格自動車道等の整備の促進	A		湿原クリーン作戦等の継続	A
生活道路の整備			不法投棄防止活動の推進	B
生活道路の整備の促進	B		9 上・下水道整備	
快適で安全な道路環境の整備			安全でおいしい水の供給	
快適で安全な道路環境づくりの促進	A		良質な水源、水質の確保	A
道路環境の整備の促進	A		水道施設の整備	A
4 情報通信の整備			下水道整備による快適な生活環境づくり	
情報システムの整備			汚水管渠の整備	B
高速ブロードバンドの整備	B		下水道施設の適正な管理	A
地上デジタルテレビ受信施設の整備	A		し尿等の適正な処理	
情報の提供			生活雑排水の処理	A
防災行政無線を活用した取り組み	A		し尿等の処理	A
高速情報通信システムの活用	A		10 公園・緑地・墓地の整備	
5 消防・救急・防災体制			憩いの場となる公園の整備	
消防・救急体制の整備			公園・緑地の整備	B
消防設備等の充実	A		既存公園、自然公園の整備	C
救急体制の充実	A		墓地・斎場の整備	
防災対策の整備			墓地の整備	A
防災訓練の実施	A		斎場の適正な管理	A
6 交通安全・防犯対策			緑化運動の推進	
交通安全対策の推進			緑化運動の推進	B
交通安全施設等の整備	A		緑化意識の高揚	B
交通安全意識の啓発	A		11 住宅・住環境整備	
防犯対策の推進			快適な町営住宅の供給	
防犯意識の推進	A		町営住宅の整備	B
防犯対策の促進	A		高齢者等に対応した町営住宅の整備	A
			需要に応じた町営住宅の建設	A
			地域にあった住環境の整備	
			地域の特性を考慮した住環境整備	C

(3) 健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

1 地域福祉	
地域で支え合う基盤体制の確立	
地域体制組織の整備	B
地域福祉教育活動の推進	D
住みよい環境づくりの推進	
ノーマライゼーションの理	B
念や普及	
生活環境の整備	D
2 高齢者福祉	
福祉サービスの充実	
高齢社会型のまちづくり	B
高齢者福祉施設等の整備	E
健康づくりと介護予防	
健康づくりの推進	A
介護予防の推進	B
介護保険制度の円滑な運営とサービスの充実促進	
施設介護サービスの充実	B
適正な事業運営の確保	B
社会参加と生きがいづくりの促進	
いきがいづくりの交流推進	B
シルバー組織の基盤づくり	A
3 障がい者(児)福祉	
安心な日常生活支援の充実	
障がいの未然防止対策の推進	A
福祉支援サービスの充実	B
地域生活支援の充実	A
障がい者に配慮したまちづくり	B
社会参加の促進	
雇用と就労の推進	B
スポーツや文化活動への支援	B
4 子育て支援・児童福祉	
子育ての支援機能の充実	
子育て相談・支援体制の充実	C
子育て相談・支援体制の充実	A
経済的負担の軽減	A
経済的負担の軽減	A
経済的負担の軽減	A
保育サービスの充実	B
母子保健・療育機能の充実	
母子の健康の維持・増進	A
療育機能の充実	C
療育機能の充実	A
明るい家庭づくりの推進	
児童虐待の防止	A
児童虐待の防止	A
児童の健全育成・環境づくり	
児童福祉施設の充実	B
放課後児童の健全育成	B
5 母子・父子・低所得者福祉	
母子・父子家庭の福祉対策	
相談・指導の充実	A
援護対策の充実	A
低所得者福祉対策の充実	
生活保護世帯への対策	A
低所得者世帯への対策	A
6 医療体制の整備	
地域医療の充実	
町立診療所及び歯科診療所の設備充実	B
町立診療所及び歯科診療所の設備充実	B
予防医療の充実	B
医療体制の確立	C
医療体制の確立	B
広域・救急医療体制の確立	
広域医療体制の確立	B
広域医療体制の確立	C
救急医療体制の充実	B
救急医療体制の充実	C
7 保健・健康づくりの推進	
保健予防事業の推進	
成人保健事業の充実	A
母子保健事業の充実	A
感染予防対策の充実	A
在宅ケアの推進	B
保健・健康づくりの推進	
健康づくり体制の充実	A
健康づくり事業の推進	B
8 保険・年金	
国民健康保険の安定的運営	
国民健康保険事業の運営	B
国民健康保険の啓発	C
後期高齢者医療制度	
後期高齢者医療体制の周知	B
国民年金	
国民年金の啓発普及	B
介護保険	
居宅サービスの確保	B
適正な事業運営の確保	B
介護保険事業の啓発普及	B

(4) 生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり

1	学校教育の充実		
	教育内容の充実		
	確かな学力の定着と学ぶ意欲を高める教育の推進	B	
	豊かな心を育む教育の推進	B	
	健やかな体を育む教育の推進	B	
	地域の特色を活かした教育の推進	A	
	特別支援教育の充実	A	
	国際理解教育及び外国語教育の充実	A	
	情報教育の充実	B	
	教職員の資質能力向上のための教育研究の推進	A	
	教育環境の整備		
	校舎・屋体の耐震改修化	B	
	教員住宅の整備	B	
	学校配置の適正化	A	
	児童生徒の生命の安全確保	A	
	学校給食の充実		
	学校給食センターの施設改修	A	
	学校給食メニューの充実	A	
	高等学校教育の充実		
	教育内容の充実	A	
	教育環境の整備充実	A	
2	社会教育の推進		
	乳幼児教育(家庭教育)の充実		
	親子のふれあいの促進	A	
	親への学習機会の提供	B	
	少年教育の充実		
	学習機会の充実	B	
	少年リーダーの養成	B	
	青年教育の充実		
	学習機会の充実	D	
	成人教育の充実		
	自己実現をめざす学習機会の提供	D	
	世代に応じた学習機会の提供	B	
	学習活動を行う団体・サークルの育成	A	
	高齢者教育の充実		
	個人のニーズに対応した学習機会の提供	D	
	世代間を超えたふれあい機会の提供	A	
	高齢者に関わる機関・団体との連携	B	
	社会教育施設の充実		
	総合文化センターの利用促進	B	
	総合文化センター機能・施設の整備	B	
	学習施設の建設・設置	E	
3	芸術・文化活動の推進		
	芸術・文化の振興		
	芸術文化活動の促進	A	
	文化団体等の育成と支援	B	
	郷土芸能の振興	C	
	文化財の保護・保全		
	埋蔵文化財の保護と活用	C	
	郷土資料の保存と活用	D	
	天然記念物の保護・活用	B	
4	スポーツの振興		
	スポーツ活動の振興		
	個人・団体のスポーツ活動の支援	B	
	高度化する競技スポーツの振興	B	
	健康づくり、体力づくりに向けた健康管理型スポーツの支援奨励	C	
	各種スポーツ情報の提供、相談体制の充実	B	
	スポーツ団体支援と指導者育成の充実		
	スポーツ団体への支援	B	
	計画的な指導者の養成・発掘	C	
	スポーツ施設の充実		
	スポーツ施設の利用促進	A	
	スポーツ施設の施設・設備の整備	B	
	スポーツ関係施設との連携	C	

(5) 地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり

1	町民と協働によるまちづくり	
	町民参加の推進	
	町民のまちづくりへの参加	A
	町民活動の推進	
	まちづくり活動の推進	A
	男女平等参画の促進	
	男女平等参画機会の促進	B
	広報・公聴活動の充実	
	広報・公聴活動の充実	A
2	コミュニティ活動の推進	
	主体的コミュニティ活動の推進	
	自治会活動への支援	A
	各地域会館等の整備充実	B
	コミュニティ間の交流推進	
	自治会間の交流活動支援	A
	地域活動への支援	A
3	開かれた行政運営の展開	
	行政運営の充実	
	行政機構の整備	B
	事務の効率化	B
	職員の意識と能力の高揚	B
	情報公開の推進	B
	庁舎等の環境改善	
	庁舎等の整備促進	A
4	健全な財政運営の推進	
	財政運営の充実	
	健全な財政の運営	B
	効果的、計画的な財政の運営	B
	財務管理の充実	B
	課税の適正化と納税の推進	A
5	地域間交流・国際交流の推進	
	地域間交流の展開	
	ふるさと交流の推進	A
	国際交流の推進	
	国際交流の推進	C
	国際化対応の推進	D
	恒久平和の希求	A
	北方領土返還運動の推進	
	北方領土返還運動の推進	B
6	広域行政の推進	
	広域行政の展開	
	広域行政体制の確立	A
	効果的な広域連携事業の推進	A

II 評価のとりまとめ

II 評価のとりまとめ

1 全体評価のとりまとめ

(1) 全体評価

「第5期浜中町新しいまちづくり総合計画」の基本計画に掲げたすべての主要事業を評価した達成度（A～E）について、それぞれAを100点、Bを75点、Cを50点、Dを25点、Eを0点として点数化し、全事業の達成度の平均を求めると、「第5期浜中町新しいまちづくり総合計画」の全体評価は100点満点中

79.6点

となっています。

今回評価した234にものぼる主要事業の中には、様々な内容・性格の事業がハード・ソフトの両面にわたって盛り込まれており、正確な点数評価は極めて困難ですが、「第5期浜中町新しい総合計画」は計画10年のうち9年を経過した時点で、計画全体の8割弱の達成率にあり、おおむね順調に進捗しているといえます。

今後は、施策ごとの達成度や残された課題等を十分に踏まえながら、計画期間内において各種事業を計画的に推進するとともに、次期総合計画に掲げるべき施策・事業等の検討を進めていく必要があります。

(2) まちづくりの分野別基本方向別の比較

まちづくりの分野別基本方向別に比較してみると、評価が最も高かったのは、「自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり」(91.8点)で、全体平均の79.6点を大きく上回っています。この分野は、土地利用や町土の保全、道路網の整備、情報通信の整備、消防・救急・防災体制、交通安全・防犯対策、自然保全・景観形成、環境保全・環境衛生、上・下水道整備、公園・緑地・墓地整備、住宅・住環境整備を施策の大綱としており、評価はかなり高いといえます。

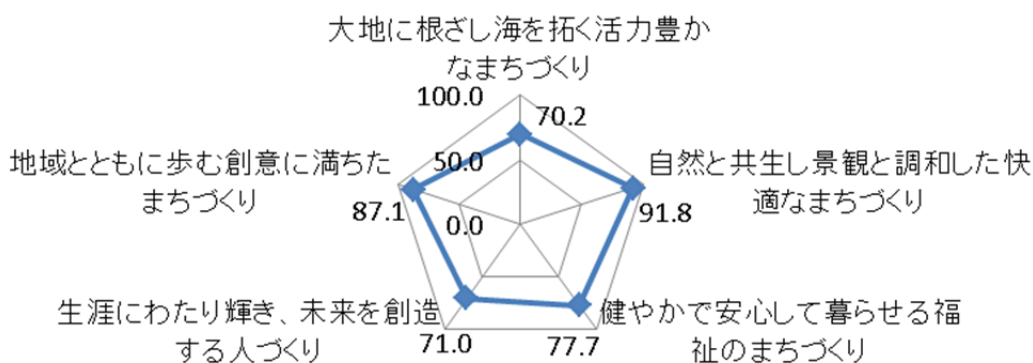
次いで「地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり」(87.1点)で、全体平均を上回っています。この分野は、町民と協働によるまちづくりやコミュニティ活動の推進、開かれた行政運営の展開、健全な財政運営の推進、地域間交流・国際交流の推進、広域行政の推進を施策の大綱としています。

しかし、「健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり」(77.7点)からは全体平均を下回っています。この分野は、地域福祉、高齢者福祉、障がい者(児)福祉、子育て支援・児童福祉、母子・父子・低所得者福祉、医療体制の整備、保健・健康づくりの推進、保険・年金を施策の大綱としています。

また、「生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり」(71.0点)は全体平均を8.6ポイント下回っています。この分野は、学校教育の充実、社会教育の推進、芸術・文化活動の推進、スポーツの振興を施策の大綱としています。

最も評価が低かったのは、「大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり」(70.2点)は全体平均を9.4ポイント下回っています。この分野は、農業の振興や林業の振興、漁業の振興、商工業の振興、観光業の振興を施策の大綱としています。

まちづくりの分野別基本方向	達成度(平均点)
大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり	70.2点
自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり	91.8点
健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり	77.7点
生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり	71.0点
地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり	87.1点



2 まちづくりの分野別基本方向ごとの評価のとりまとめ

(1) 大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり（70.2点）

全体評価の中で、「大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり」は達成度が5番目となりました。

評価の最も高い「(3) 漁業の振興」(76.9点)については、漁業生産の安定や漁業基盤の強化、消費者志向に即した水産業の推進、魅力ある農村づくりが主要な施策で、掲げるほとんどの主要事業で75%程度の達成度となっています。なかでも、漁場の整備・資源の管理や水産物関連施設の整備でほぼ100%の達成度となっているものの、港湾・漁港関連施設の整備については50%程度の達成度となっており、国や北海道との連携を図りながら整備を進めることが課題となっています。

次いで「(1) 農業の振興」(73.1点)については、生産基盤の整備や経営基盤の強化、自然と調和した農業の展開、快適な農村づくりが主要な施策で、掲げるほとんどの主要事業でほぼ100%と75%程度の達成度となっています。しかし、クリーン農業の推進や地産地消の推進、生活余暇時間の有効活用で達成度がほぼ0%となっています。現在農薬等を使用した農業を行っていないため、今後は、バイオガス施設などによる農村環境の自然に対する負荷軽減を図ることを検討する必要があります。また、酪農ヘルパー組合等と連携し、職員確保と雇用環境の充実を図ることが課題となっています。

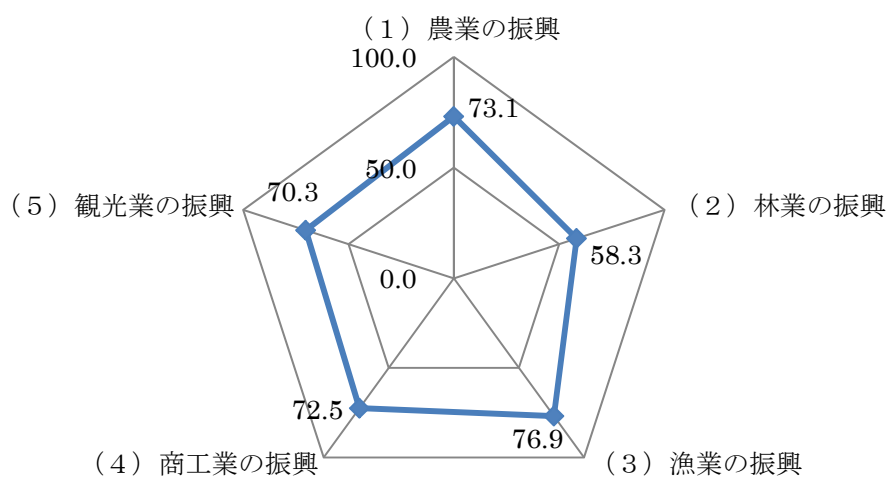
「(4) 商工業の振興」(72.5点)については、商店街の活性化対策の推進や商業活動の促進、消費生活への対策、1.5次及び2次産業の推進が主要な施策で、掲げるほとんどの主要事業で75%程度の達成度となっています。商工会の育成・体質強化でほぼ100%の達成度となっているものの、魅力ある商業空間づくりと技術研修の拡充で50%程度の達成度となっており、今後増加する恐れのある空き店舗の有効利用や中山間活性化施設を活用した加工製造などの技術研修が課題となっています。

「(5) 観光業の振興」(70.3点)については、ホスピタリティの充実や観光振興の体制づくり、産業を活かした観光の推進、新たな観光事業創出、観光客誘致に向けた活動推進が主要な事業で、掲げるほとんどの主要事業で75%程度の達成度となっています。人材育成・確保や滞在型観光の基盤整備、教育旅行の受け入れ基盤強化で50%程度の達成度となっており、観光ガイドの育成や滞在型・着地型観光の基盤整備、教育旅行の受入体制整備や広域的な連携による誘致などが課題となっています。

最も評価が低かったのは「(2) 林業の振興」(58.3点)で、平均点を11.9ポイント下回っています。この分野は、森林の整備と保全や合理的森林施業の推進、森林の整備と保全が主要な施策で、森林の整備と保全に掲げる主要事業はほぼ100%の達成度となったものの、森林施業の合理化やフッ

トパスの整備促進、林業の担い手育成で達成度がほぼ0%となっています。今後は、林業に携わる人材の育成・確保や機械化による合理化などを進めるとともに森林の利活用が課題となっています。

施策の大綱	達成度（平均点）
(1) 農業の振興	73.1点
(2) 林業の振興	58.3点
(3) 漁業の振興	76.9点
(4) 商工業の振興	72.5点
(5) 観光業の振興	70.3点



(2) 自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり (91.8点)

全体評価の中で、「自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり」は達成度が1番高い結果となりました。

評価が最も高いのは、「(2) 町土の保全」と「(5) 消防・救急・防災体制」、「(6) 交通安全・防犯対策」(100.0点)となっています。「(2) 町土の保全」については、治山の推進や治水の推進、海岸保全の推進が主要な施策で、どの施策においても関係機関と連携し、治水や海岸侵食対策に努めました。「(5) 消防・救急・防災体制」については、消防・救急体制の整備と防災対策の整備が主要な施策となっています。防災対策の整備については、防災訓練の実施が主要事業となり、この範囲での評価となりますが、今後は防災に対する様々な取り組みを主要事業に示す必要があります。「(6) 交通安全・防犯対策」については、交通安全対策の推進と防犯対策の推進が主要な施策で、啓発活動等により交通事故や犯罪が少なかった結果として、達成度がほぼ100%となっています。

次いで、「(8) 環境保全・環境衛生」(96.4点)については、掲げるほとんどの主要事業でほぼ100%の達成度となっています。不法投棄防止活動の推進で75%程度の達成度となっており、不法投棄は減少傾向にあるものの引き続き撲滅に向け、パトロール等の対策が課題となっています。

「(9) 上・下水道の整備」(95.8点)については、掲げるほとんどの主要事業でほぼ100%の達成度となっています。污水管渠の整備で75%程度の達成度となっており、水洗化率は79.0%と年々向上しているものの今後の向上については対策が必要となっています。

「(3) 道路網の整備」と「(4) 情報通信の整備」(93.8点)については、「(3) 道路網の整備」について、掲げるほとんどの主要事業でほぼ100%の達成度となっています。生活道路の整備で75%程度の達成度となっており、優先順位を考慮した計画的な改良工事などが今後の課題となっています。「(4) 情報通信の整備」については、掲げるほとんどの主要事業でほぼ100%の達成度となっています。高速ブロードバンドの整備で75%の達成度となっており、全町で利用可能な固定無線アクセス(FWA)を整備したものの通信技術の発達によりさらに高速で安定した通信網の整備が求められており、導入に対する検討が課題となっています。

「(1) 土地利用」(85.7点)については、計画的な土地利用の推進や地籍情報の補完が主要な施策で、掲げる多くの主要事業でほぼ100%の達成度となっています。町有地の売却で25%程度の達成度となっており、公売による町有地売却の手続き確立が課題となっています。

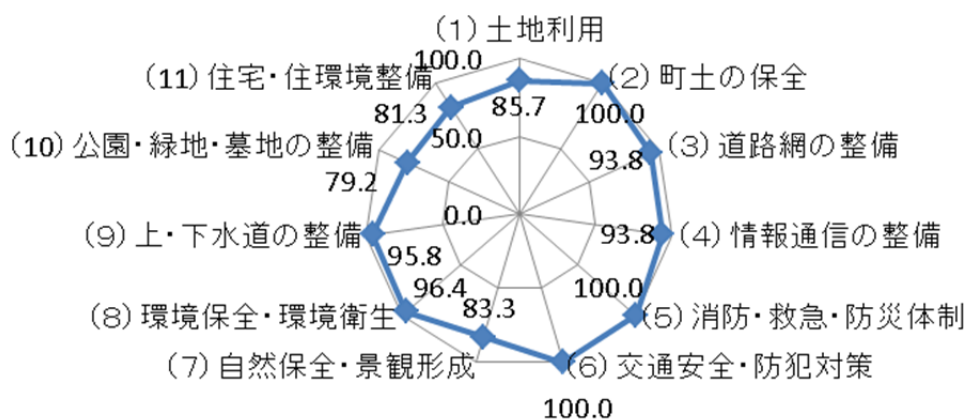
「(7) 自然保全・景観形成」(83.3%)については、環境保全と意識付けの推進や新しい自然エネルギーの利活用と省エネの推進、自然と共生した

快適な環境づくり、野生生物の保護が主要な施策で、掲げるほとんどの主要事業でほぼ100%と75%程度の達成度となっています。景観形成の誘導と確立で50%程度の達成度となっており、今後は景観形成に係る議論を深め、合意形成を図りながら景観条例等の制定を検討する必要があります。

「(11) 住宅・住環境整備」(81.3点)については、掲げる主要事業のうち町営住宅の整備が75%程度の達成度となっており、長寿命化計画に則した事業を実施しているものの先送りしている案件もあるので、計画の定期的な見直しが課題となっています。また、地域の特性を考慮した住環境整備が50%程度の達成度となっており、町営住宅では進んでいるものの民間住宅に対しては普及・促進が課題となっています。

「(10) 公園・緑地・墓地の整備」(79.2点)については、掲げるほとんどの事業で達成度がほぼ100%と75%程度となっています。既存公園、自然公園の整備で50%程度の達成度となっており、子育ての場や交流の場など地域ニーズに合った公園の整備や老朽化等施設の維持管理が課題となっています。

施策の大綱	達成度 (平均点)
(1) 土地利用	85.7点
(2) 町土の保全	100.0点
(3) 道路網の整備	93.8点
(4) 情報通信の整備	93.8点
(5) 消防・救急・防災体制	100.0点
(6) 交通安全・防犯対策	100.0点
(7) 自然保全・景観形成	83.3点
(8) 環境保全・環境衛生	96.4点
(9) 上・下水道の整備	95.8点
(10) 公園・緑地・墓地の整備	79.2点
(11) 住宅・住環境整備	81.3点



(3) 健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり (77.7点)

全体評価の中で、「健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり」は達成度が3番目に高い結果となりました。

評価の最も高い「(5) 母子・父子・低所得者福祉」(100.0点)については、母子・父子家庭の福祉対策と低所得者福祉対策の充実の両方で達成度が100%になっています。

次いで、「(7) 保健・健康づくりの推進」(91.7点)については、保健予防事業の推進や保険・健康づくりの推進が主要な施策で、掲げるほとんどの主要事業でほぼ100%の達成度と評価が高くなっています。今後は、在宅ケアの推進による介護サービス支援の充実や健康づくり事業による町民がより参加しやすい事業の推進が課題となっています。

「(4) 子育て支援・児童福祉」(86.5点)については、子育ての支援機能の充実や母子保健・療育機能の充実、明るい家庭づくりの推進、児童の健全育成・環境づくりが主要な施策で、掲げるほとんどの主要事業でほぼ100%と75%程度の達成度となっています。しかし、子育て相談・支援体制の充実や療育機能の充実で達成度が50%程度となっており、今後は子育てサークル等の状況把握や支援、療育事業の拡大などが課題となっています。

「(3) 障がい者(児)福祉」(83.3点)については、安心な日常生活支援の充実や社会参加の促進が主要な施策で、達成度はほぼ100%と75%程度のみとなっています。今後は、福祉支援サービスの充実や障がい者に配慮したまちづくり、雇用と就労の推進、スポーツや文化活動への支援が課題となっています。

「(2) 高齢者福祉」(71.9点)については、平均点を5.8ポイント下回っています。福祉サービスの充実や健康づくりと介護予防などが主要な施策で、達成度のほとんどがほぼ100%と75%程度となっていますが、高齢者福祉施設等の整備については、達成度がほぼ0%となっており、今後サービス付き高齢者住宅や障害者グループホームの新規建設に係る社会福祉法人・企業等誘致についての町独自の支援制度(税の優遇措置など)の検討が課題となっています。

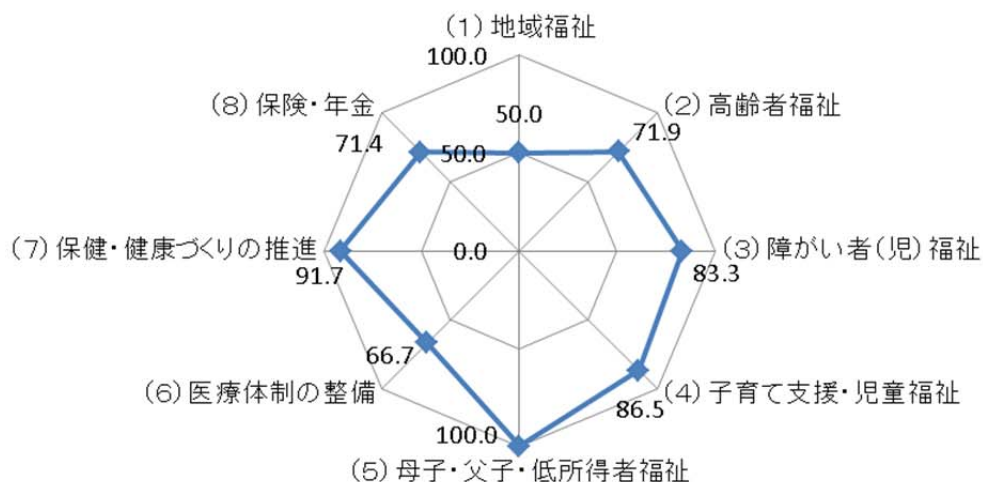
「(8) 保険・年金」(71.4点)については、平均点を6.3ポイント下回っています。国民健康保険の安定的運営や後期高齢者医療制度、国民年金、介護保険が主要な施策で、主要事業のほとんどが75%程度の達成度となっていますが、国民健康保険の啓発普及が50%程度の達成度となっています。今後は、特定健診受診率が低いことから、向上対策を継続して行っていくことが課題となっています。

「(6) 医療体制の整備」(66.7点)については、平均点を11ポイント下回っています。地域医療の充実や広域・救急医療体制の確立が主要な施策

で、主要事業のほとんどが75%程度の達成度となっていますが、医療体制の確立や広域医療体制の確立、救急医療体制の充実で達成度が50%程度となっています。今後は、地域医療サービスの維持や実情に応じた医療体制の整備、夜間・休日の広域医療における救急医療体制整備による協定等のあり方の検討が課題となっています。

最も評価が低かったのは「(1) 地域福祉」(50.0点)で、平均点を22.7ポイント下回っています。地域体制組織の整備やノーマライゼーションの理念の普及については、達成度が75%程度となっていますが、地域福祉教育活動の推進や生活環境の整備については、達成度が25%程度となっています。今後は、ボランティア活動など災害時の対応等に係る講座の開催や、広報媒体等の活用を検討していく必要があります。また、バリアフリー整備改修について住民が集まる拠点施設(新庁舎建設にもユニバーサルデザインの理念が反映)を中心に整備を進めていくことが課題となっています。

施策の大綱	達成度(平均点)
(1) 地域福祉	50.0点
(2) 高齢者福祉	71.9点
(3) 障がい者(児)福祉	83.3点
(4) 子育て支援・児童福祉	86.5点
(5) 母子・父子・低所得者福祉	100.0点
(6) 医療体制の整備	66.7点
(7) 保健・健康づくりの推進	91.7点
(8) 保険・年金	71.4点



(4) 生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり (71.0点)

全体評価の中で、「生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり」は達成度が4番目に高い結果となりました。

評価の最も高い「(1) 学校教育の充実」(90.6点)については、掲げる主要事業のすべてで、達成度がほぼ100%か75%程度と評価が高くなっています。学校給食の充実と高等学校教育の充実ではすべての主要事業でほぼ100%の達成度となりました。教育内容の充実では、確かな学力の定着と学ぶ意欲を高める教育の推進や豊かな心を育む教育の推進、健やかな体を育む教育の推進、情報教育の充実で達成度が75%程度となっています。また、教育環境の整備では、校舎・屋体の耐震化はおおむね終了したものの老朽化対策や教員住宅の整備で達成度が75%程度となっていますので、計画的な改修などが今後の課題となっています。

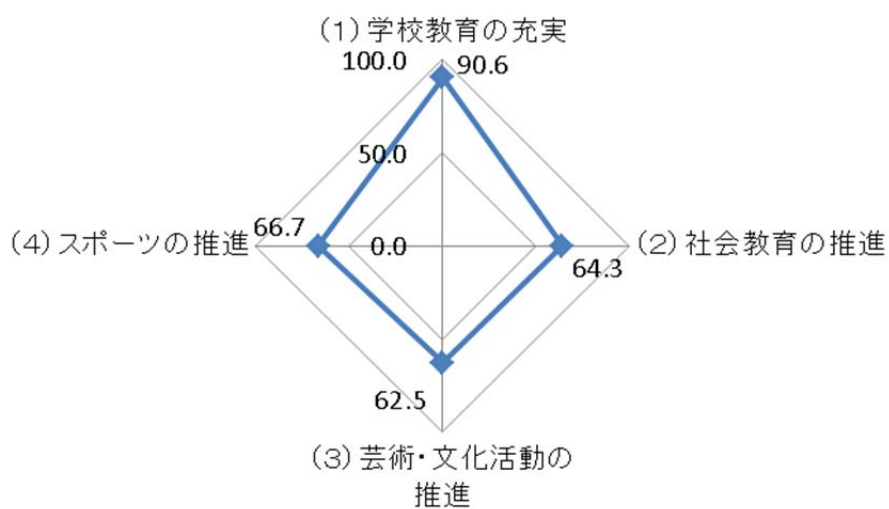
次いで、「(4) スポーツの推進」(66.7点)については、平均点を4.3ポイント下回っています。スポーツ活動の振興やスポーツ団体支援と指導者育成の充実、スポーツ施設の充実が主要な施策で、掲げる主要事業のすべてで、達成度が75%程度か50%程度の評価となっています。健康づくり、体力づくりに向けた健康管理型スポーツの奨励や計画的な指導者の養成・発掘、スポーツ関係施設との連携についてで、達成度が50%程度となっており、今後は、健康の増進及び体力づくりの習慣化を目指した事業の強化や指導者の養成・発掘などが課題となっています。

「(2) 社会教育の推進」(64.3点)については、平均点を6.7ポイント下回っています。掲げる主要事業のほとんどで達成度がほぼ100%か75%程度となっていますが、各年代での学習機会の充実・提供の項目で達成率が25%程度となっています。また、学習施設の建設・設置については、達成度がほぼ0%となっています。今後は、個人のニーズを把握し、個人学習を支援する各種講座などの開催、学習情報を提供し、町民自らが自主的・主体的に学習できる体制づくりを推進する必要があります。また、図書館や郷土資料館などの学習施設の建設・設置に関しては、町民ニーズや財政状況を踏まえ、再検討する必要があります。

最も評価が低かったのは「(3) 芸術・文化活動の推進」(62.5点)で、平均点を8.5ポイント下回っています。芸術・文化の振興や文化財の保護・保全が主要な事業で、掲げる主要事業の中で、芸術文化活動の促進や文化団体等の育成と支援、天然記念物の保護・活用については、達成度がほぼ100%や75%程度となっていますが、郷土芸能の振興や埋蔵文化財の保護と活用は達成度が50%程度、郷土資料の保存と活用については25%程度の達成度となりました。今後は、郷土芸能の後継者の確保・育成や活性化を図ることや埋蔵文化財や郷土資料について整理をしながら保全・活用すること

が課題となっています。

施策の大綱	達成度（平均点）
(1) 学校教育の充実	90.6点
(2) 社会教育の推進	64.3点
(3) 芸術・文化活動の推進	62.5点
(4) スポーツの推進	66.7点



(5) 地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり (87.1点)

全体評価の中で、「地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり」は達成度が2番目に高い結果になりました。

評価の最も高い「(6) 広域行政の推進」(100.0点)については、広域行政体制の確立や効果的な広域連携事業の推進が主要な施策で、掲げる主要事業のすべてで、達成度がほぼ100%となっています。人口減少や生活圏の拡大により、これからも行政の広域化について近隣市町村と協議することが重要となっています。

次いで、「(1) 町民と協働によるまちづくり」と「(2) コミュニティ活動の推進」(93.8点)となっています。「(1) 町民と協働によるまちづくり」については、町民参加の推進や町民活動の推進、男女平等参画の促進、広報・公聴活動の充実が主要な施策で、掲げるほとんどの主要事業でほぼ100%の達成度となっていますが、男女平等参画の促進では75%程度の達成度となっており、浜中町女性協議会との連携を図りながら女性が活躍できる社会の実現のための取組みが一層必要となっています。「(2) コミュニティ活動の推進」については、主体的なコミュニティ活動の推進やコミュニティ間の交流促進が主要な施策で、掲げるほとんどの主要事業でほぼ100%の達成度となっていますが、各地域会館等の整備充実で75%程度の達成度となっており、計画的な老朽化対策が課題となっています。

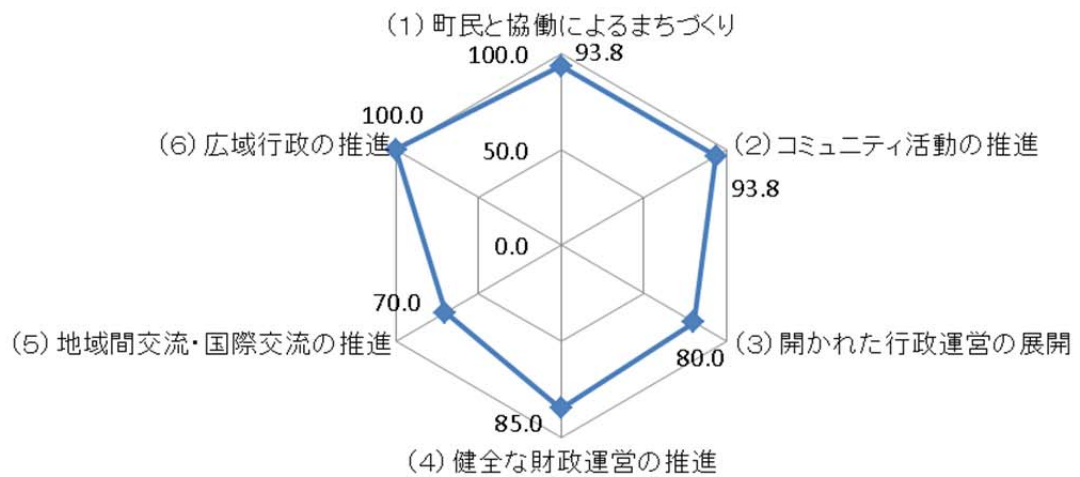
「(4) 健全な財政運営の推進」(85.0点)については、財政運営の充実が主要な施策で、健全な財政の運営や効果的、計画的な財政の運営、財務管理の充実で75%程度の達成度となっており、課税の適正化と納税の推進はほぼ100%の達成度となっています。今後は、人口減少や公共施設等の老朽化対策などにより厳しい財政運営が予想されますので、限られた財源の中で選択と集中により効果的、計画的な財政運営を一層推進することが課題となっています。また、貴重な財源である町税の確保について、継続して取り組む必要があります。

「(3) 開かれた行政運営の展開」(80.0点)については、行政運営の充実や庁舎等の環境改善が主要な施策で、庁舎等の整備促進で新庁舎建設が開始されたことによりほぼ100%の達成度となり、それ以外は75%程度の達成度となりました。今後は、職員の減少や効率的な行政運営のための適正配置や機構改革、職員の能力向上のための効果的な研修が課題となっています。

「(5) 地域間交流・国際交流の推進」(70.0点)については、地域間交流の展開や国際交流の推進、北方領土返還運動の推進が主要な施策で、国際交流の推進で50%程度の達成度となり、国際化対応の推進で25%程度の達成度となっています。今後は、外国人観光客や外国人労働者が増えること

が予想されますので、地域での国際交流の場の創出や各分野での外国語併記、住環境の整備、災害時の対応などが課題となっています。

施策の大綱	達成度（平均点）
（１）町民と協働によるまちづくり	93.8点
（２）コミュニティ活動の推進	93.8点
（３）開かれた行政運営の展開	80.0点
（４）健全な財政運営の推進	85.0点
（５）地域間交流・国際交流の推進	70.0点
（６）広域行政の推進	100.0点



Ⅲ 施策・事業別の
達成度、進捗状況、課題等

大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり

1 農業の振興

生産基盤の整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
生産基盤の整備 農林課 農業振興係	A	成果及び 進捗状況	道営事業並びに公社営事業等を活用した基盤整備が図られた。
		今後の 課題等	施設設置から時間が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、更新による整備が必要。
農地の保全 農林課 農業振興係	A	成果及び 進捗状況	草地整備事業を継続的に行い、粗飼料の生産性向上へ向けた整備が図られた。
		今後の 課題等	事業継続による農地の有効活用が必要。
農道の整備 農林課 農業振興係	A	成果及び 進捗状況	道営農道整備事業を利用し、農道の舗装化並びに更新が図られている。
		今後の 課題等	整備後の老朽化による更新が必要。

経営基盤の強化

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
経営安定への支援 農林課 農政係	A	成果及び 進捗状況	酪農技術センター、農業技術員連絡協議会への支援を継続実施し、乳牛の飼養管理技術の向上に努めることができた。
		今後の 課題等	乳牛頭数の増加による支援対策の拡充
意欲ある農業担い 手の育成 農林課 農政係	A	成果及び 進捗状況	新規就農者誘致事業による、新規就農者の確保や後継者就業交付金制度による家族後継者の確保に努めることができた。
		今後の 課題等	農業研修生の確保や、家族後継者への新たな支援策の創出。
家畜防疫の推進 農林課 農政係	A	成果及び 進捗状況	浜中町家畜自衛防疫協議会への支援により、家畜伝染病の発生減少に努めることができた。
		今後の 課題等	家畜伝染病の発生抑制のためのワクチン接種率の向上
エゾシカ被害対策 の強化 農林課 農業振興係	A	成果及び 進捗状況	中山間地域所得向上支援事業の活用により、電気柵の設置を行いエゾシカの被害防止が図られた。
		今後の 課題等	さらなる事業推進による設置施設の拡大が必要。

大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり

自然と調和した農業の展開

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
クリーン農業の推進 農林課 農政係	E	成果及び進捗状況	農薬や化学肥料を使用する作物が無い。
		今後の課題等	家畜ふん尿を活用したバイオガス施設などを検討し、農村環境へのさらなる負荷軽減を図る必要がある。
かんがい排水事業の推進 農林課 農業振興係	A	成果及び進捗状況	環境保全型国営かんがい排水事業が完了し、農用地区域の保全が図られた。
		今後の課題等	事業により整備された施設等の適正な維持管理を図る必要がある。
地産地消の推進 農林課 農政係	E	成果及び進捗状況	現時点では事業に着手できていない。
		今後の課題等	本町の高品質で安心安全な生乳や、食肉加工品などの消費拡大へのPR活動の充実を図る必要がある。

快適な農村づくり

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
安心・安全な製品の提供 農林課 農政係	B	成果及び進捗状況	中山間地域等直接支払事業をはじめとする各種事業の活用により、農村環境の整備を図り環境美化に努めることができた。
		今後の課題等	より効果的な事業を継続して行うことにより農村環境の整備を図ることが必要。
生活余暇時間の有効活用 農林課 農政係	E	成果及び進捗状況	現時点では事業に着手できていない。
		今後の課題等	酪農ヘルパー組合の職員確保に向けた新たな取り組みと、雇用環境の充実を図ることが重要である。
魅力ある農村の形成 農林課 農政係	B	成果及び進捗状況	本町の魅力ある酪農環境をPRすることにより、新たな担い手の確保に努めることができた。
		今後の課題等	酪農支援体制の充実のほか、子育て環境、医療、福祉などをはじめとする行政サービスの充実を図ることにより、さらなる担い手確保が期待できる。

大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり

2 林業の振興

森林の整備と保全

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
町有林の整備 農林課 林務係	A	成果及び 進捗状況	市町村森林整備計画の着実な施業実施により、計画的な町有林管理を行うことができた。
		今後の 課題等	森林施業面積の増加を図るための公共予算の拡充が必要である。
私有林の整備 農林課 林務係	A	成果及び 進捗状況	未来につなぐ森づくり推進事業の活用により、私有林整備を行う森林所有者の負担軽減により、森林整備が進めることができた。
		今後の 課題等	補助予算の継続と、さらなる予算措置により森林整備を進めることができる。
森林被害対策促進 農林課 林務係	A	成果及び 進捗状況	鳥獣被害防止策として、エゾシカ有害駆除事業をはじめとする各種制度事業により、個体数の減少を図り、森林被害の減少に努めることができた。
		今後の 課題等	ハンターの高齢化による担い手確保が重要である。

合理的森林施業の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
林道・作業道の整備 農林課 林務係	A	成果及び 進捗状況	林業専用道の開設、既設町有林道の補修により路網整備の充実が図られた。
		今後の 課題等	林業専用道の開設のための継続的な予算確保が必要。
森林施業の合理化 農林課 林務係	E	成果及び 進捗状況	既存機械の活用により高性能林業機械の導入まで至らなかった。
		今後の 課題等	森林施業については、現在森林作業員による施業が中心であるが、今後高齢化による人手不足が懸念されるため、機械導入が必要と考える。
フットパスの整備 促進 農林課 林務係	E	成果及び 進捗状況	町民・観光客の憩いの場として散策道（フットパス）は必要と考えるが整備には至らなかった。
		今後の 課題等	フットパス整備のための場所の検討と、整備予算の確保が課題である。

森林の整備と保全

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
林業の担い手育成 農林課 林務係	E	成果及び 進捗状況	林業従事者の確保に向けた講習会や研修会などは実施できなかった。
		今後の 課題等	高齢化による林業従事者の減少が課題である。担い手確保に向けた新たな支援策を図る必要がある。
森林組合への事業 支援 農林課 林務係	C	成果及び 進捗状況	効率的な森林施業の充実を図るべく、森林組合との共同化に向けた取り組みを検討中である。
		今後の 課題等	森林組合の職員確保に向けた新たな取り組みが必要。
地場産材の利用促進 農林課 林務係	B	成果及び 進捗状況	農業施設（牛舎）をはじめ、町内建築物の地元産材の活用が図られた。また、計画的な路網整備による間伐促進が図られた。
		今後の 課題等	木材需要が高まっている中、原木の供給量が間に合っていない。さらなる間伐促進へ向けた対策が必要。

大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり

3 漁業の振興

漁業生産の安定

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
漁場の整備・資源の管理 水産課 水産振興係	A	成果及び進捗状況	漁場の整備として、水産多面機能発揮対策対策支援事業を平成28年から5カ年計画で活用し、藻場の岩盤清掃、干潟の客土を行いました。また、資源管理として各種資源量調査を実施し、各年の漁獲高を定め水産資源の管理を行いました。
		今後の課題等	太宗漁業である昆布漁については、流水での雑海藻駆除ができないことから、藻場の保全として水産多面機能発揮対策対策支援事業藻場を継続的に行う必要があります。
増養殖事業の促進 水産課 水産振興係	B	成果及び進捗状況	事業促進のため、ウニ種苗センター運営費補助等継続的に行いました。また、町ウニ種苗生産施設について平成32年度共用開始に向けて事業を進めています。新たにカキ養殖について支援を行いました。
		今後の課題等	主力魚種となりつつあるウニ養殖について、共用開始後安定的に良質な種苗を生産する必要があります。また、浜中町に適した増養殖事業に取り組む必要があります。
漁業の担い手の育成 水産課 漁政係	B	成果及び進捗状況	漁業担い手育成を継続事業とするため、漁業担い手育成支援補助制度を整備し、漁業の研修並びに技術習得への支援を行いながら後継者確保の方策として新たに、後継者就業交付金制度を創設した。
		今後の課題等	漁業就業者の減少、高齢化が進み漁業生産体制の脆弱化が進んでいる。今後も担い手の育成、後継者確保に継続的な支援が必要となる。
漁業経営の安定 水産課 漁政係	B	成果及び進捗状況	漁業近代化利子補給事業に保証料補助制度を新たに整備し、漁業経営のさらなる安定化支援を実施した。
		今後の課題等	漁業の経営安定化のため継続した支援が必要であり、新たな水産物の付加価値化や販路の拡大による、収益力の向上が求められる。

漁業基盤の強化

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
水産関連施設の整備 水産課 漁政係	A	成果及び進捗状況	昆布小型選別機導入事業など計画的な設備導入を行えた。
		今後の課題等	水産物の高付加価値等向上の新たな事業に対して継続した支援が必要。
港湾・漁港関連施設の整備 水産課 漁政係	B	成果及び進捗状況	水産物供給基盤整備事業など計画的に事業が実施されている。
		今後の課題等	国や北海道と連携を図る必要がある。
港湾・漁港関連施設の整備 水産課 港湾係	C	成果及び進捗状況	港湾整備については、事業継続
		今後の課題等	利用者が安全・安心して利用できる整備

大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり

消費者志向に即した水産業の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
安全で安心な流通・加工体制の整備 水産課 漁政係	B	成果及び進捗状況	漁業新技術導入による労力の軽減化、製品の付加価値化によるブランド力の向上が図られた。
		今後の課題等	地域一体となった地域ブランド化の取り組みを継続して進める必要がある。
衛生管理体制の整備 水産課 漁政係	B	成果及び進捗状況	漁業新技術導入による製氷設備の整備など、水産物の鮮度保持の衛生管理体制の構築が図られた。
		今後の課題等	今後も衛生管理を強化するため、継続的な事業実施が求められる。

魅力ある漁村づくり

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
海の環境づくりの推進 水産課 漁政係	B	成果及び進捗状況	漁業集落排水の整備及び合併浄化槽の整備による環境保全対策を推進した。
		今後の課題等	下水道事業の対象地域外については、今後も合併浄化槽の普及促進が必要。
海の環境づくりの推進 水産課 水産振興係	B	成果及び進捗状況	水産資源の保護として、水産多面機能発揮対策対策支援事業を活用し、藻場の岩盤清掃、干潟の客土を行いました。また、水産資源を守るため、町主催の植樹祭に、各漁協女性部が参加しました。平成29年より各海域において、水温、塩分濃度を測定し環境調査を実施しております。
		今後の課題等	環境の変化に対応するため、継続的に環境調査を実施する必要があります。水産資源の保護、公的機能を有する漁場の維持、機能を回復するには、漁業者や釧路水産試験場など関係機関と協議していく必要があります。
漁業系廃棄物の適正処理と有効活用 水産課 水産振興係	B	成果及び進捗状況	漁業系廃棄物を定期的に処理するよう各漁協に指導しております。有効活用については、ウニ殻は肥料にしております。
		今後の課題等	有機物系の廃棄物については、バイオマス等で活用する検討する必要があります。
活力ある漁村づくり 水産課 水産振興係	B	成果及び進捗状況	出前講座で漁協青年部、水産課が浜中町の漁業について説明しております。また、食育のための給食の材料として各漁協より、コンブ等を提供していただいております。
		今後の課題等	継続的に地元食材の学校給食等での食育を行い、今後水産多面機能発揮対策対策支援事業を活用し、漁業体験を行える体制づくりを行う必要があります。

大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり

4 商工業の振興

商店街活性化対策の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
地域商業の育成 商工観光課 商工労働係	B	成果及び進捗状況	プレミアム商品券補助事業、中小企業特別融資制度、産業振興資金貸付制度を行い、地域住民に対応した生活密着サービスの展開や支援、中小企業の経営の安定化を支援する取り組みを行った。
		今後の課題等	少子高齢化等の影響による人口減少から、商店等の売り上げが減少傾向にあり、今後も中小企業の経営の安定化を支援しながら、商工業の維持、発展に努める。
地域活動と密着したイベントの開催 商工観光課 商工労働係	B	成果及び進捗状況	町内の産業団体の青年部と連携し、「サマーフェスタ夏祭り」や「浜中秋ど真ん中祭り」など産業イベントを開催し、地域の活性化を図ると共に、産業団体、観光協会との連携により「オータムフェスト」や「海のまるごとフェア」の物産イベントに参加し、物産のPR、浜中町のPRを行った。
		今後の課題等	地域の活性化には、町内の若者の力が必要であり、今後もしっかりと各産業団体青年部と連携図ると共に、産業団体、観光協会など各種団体と連携を図りながら地域の活性化に努める。
魅力ある商業空間づくり 商工観光課 商工労働係	C	成果及び進捗状況	商店街街路灯の電気料の補助を行い、魅力ある商店街づくりをの支援を行った。また、観光協会、ルパンプロジェクトなどと連携し、ルパン三世を活用した街並みづくりを行った。
		今後の課題等	少子高齢化等の影響による人口減少から、商店の数が減少していくことが懸念されるため、空き店舗の有効活用や魅力ある商店街づくりを商工会と連携しながら、支援することが必要。
クリーン（エコ）活動の推進 商工観光課 商工労働係	B	成果及び進捗状況	町内でのレジ袋削減を推進し、環境に配慮したクリーンイメージの創出に努めた。
		今後の課題等	今後も環境に配慮したクリーンイメージの創出に努める。

商業活動の促進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
商工会の育成・体質強化 商工観光課 商工労働係	A	成果及び進捗状況	商工会の運営に対し、支援し、商工業の振興に努めると共に、地域の活性化等に努めた。
		今後の課題等	今後も商工会の運営に対し、支援し、商工業の振興に努めると共に、地域の活性化等に努める。

大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり

消費生活への対策

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
消費生活モニター 事業の推進 商工観光課 商工労働係	B	成果及び 進捗状況	本町の物価を正確に把握し、消費生活の安定向上に努めた。
		今後の 課題等	今後も本町の物価を正確に把握し、消費生活の安定向上に努める。
消費者対策の推進 商工観光課 商工労働係	B	成果及び 進捗状況	独自での消費者生活相談窓口の開設や、釧路市の専門員との連携により、消費生活相談の体制拡充に努めた。また、消費者協会との連携により、消費者育成のための学習機会の拡充や消費生活における被害防止に努めた。
		今後の 課題等	近年の消費相談は、多様化しており、今後もしっかりと釧路市などの専門員と連携し、相談体制の拡充に努める。

1. 5次及び2次産業の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
新製品の開発、研 究への支援 商工観光課 商工労働係	B	成果及び 進捗状況	地域経済活性化促進奨励補助により町内の地場産品を使った特産品づくりを支援するとともに、中山間活性化施設の利用促進を図り、新製品の開発、研究の支援に努めた。
		今後の 課題等	今後も浜中ブランドを確立するため、新製品の開発、研究への支援に努める。
技術研修の拡充 商工観光課 商工労働係	C	成果及び 進捗状況	中山間活性化施設の利用促進を図り、町内の地場産品を使った特産品づくりを支援を行った。
		今後の 課題等	加工品の技術研修、指導の強化には、専門員の配置等の措置なども必要である。
PRと販路拡大へ の支援 商工観光課 商工労働係	B	成果及び 進捗状況	産業団体、観光協会との連携により「オータムフェスト」や「海のまるごとフェア」の物産イベントに参加し、物産のPR、浜中町のPRを行った。
		今後の 課題等	今後も各種団体と連携し、町内外の各種イベントでの販売、PRに努める。

大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり

5 観光業の振興

ホスピタリティの充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
観光施設の整備 商工観光課 観光係	B	成果及び進捗状況	計画的な施設の維持整備を行い、施設内における観光情報の発信を勧めました。
		今後の課題等	施設等の老朽化が進んでおり、計画的な改修が必要です。
交通アクセスの整備 商工観光課 観光係	B	成果及び進捗状況	道央圏からの高速道路延伸による観光客誘致の促進PRを実施し、JR花咲線の利用促進の協議を推進しました。
		今後の課題等	JR北海道と連携し花咲線の利用促進活動を継続するとともに、町内交通アクセスの改善を検討する。
人材の育成・確保 商工観光課 観光係	C	成果及び進捗状況	霧多布湿原センターを中心に観光ガイドの育成について協議を実施しました。
		今後の課題等	観光ガイド等の人材不足が顕著であり研修等による育成を図る必要があります。
ホスピタリティの向上 商工観光課 観光係	B	成果及び進捗状況	観光事業者と連携し観光客のニーズに合わせたサービス提供の向上に努めました。
		今後の課題等	飲食店及び宿泊施設等の減少に伴うサービス提供の低下について検討する必要があります。

観光振興の体制づくり

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
観光振興体制の強化 商工観光課 観光係	B	成果及び進捗状況	観光関連団体等と随時情報交換を行い体制の整備に努めました。
		今後の課題等	今後の浜中町観光のあり方について意思統一を図ることが必要です。
魅力あるイベントの創出 商工観光課 観光係	B	成果及び進捗状況	浜中町観光協会を中心としたイベントを開催し浜中町の魅力発信に寄与しました。
		今後の課題等	魅力あるイベントの創出を継続し、特に冬期間における観光客増大を図ることを検討する必要があります。
滞在型観光の基盤整備 商工観光課 観光係	C	成果及び進捗状況	景観、産業、食等の浜中町の魅力を活かした観光基盤の整備について協議を継続しました。
		今後の課題等	通過型観光から脱却するため観光客受入体制の強化を図っていく必要があります。
自然に配慮した景観整備 商工観光課 観光係	B	成果及び進捗状況	指定管理者により霧多布湿原センターを運営し自然環境に配慮した景観づくり及び保全活動を実施しました。
		今後の課題等	浜中町の自然環境の情報をさらに広く発信し自然と調和した観光地づくりを進める必要があります。

大地に根ざし海を拓く活力豊かなまちづくり

産業を活かした観光推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
新たな加工製品の 開発強化 商工観光課 観光係	B	成果及び 進捗状況	中山間活性化施設を活用した新たな特産加工品開発を 推進しました。
		今後の 課題等	商工業と連携し町地域経済の活性化をさらに推進して いく必要があります。
産業を活かした体 験型観光の促進 商工観光課 観光係	B	成果及び 進捗状況	産業団体と連携し町の産業を活かした観光ツアーを実 施しました。
		今後の 課題等	観光客へ生産現場での体験メニューを提供するなど体 験型観光を推進に努める必要があります。

新たな観光事業創出

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
教育旅行の受け入 れ基盤強化 商工観光課 観光係	C	成果及び 進捗状況	霧多布湿原センターが中心となり自然を生かした観光 体験メニューを取り入れた受け入れを実施しました。
		今後の 課題等	町内受入体制の整備を強化するとともに周辺地域との 広域連携の推進を図る必要があります。
避暑地観光の推進 商工観光課 観光係	B	成果及び 進捗状況	霧多布湿原の花の開花時期に合わせた夏季の観光客誘 致促進を推進しました。
		今後の 課題等	観光客の長期滞在化を推進するための検討と、交通網 整備の検討を継続していく必要があります。

観光客誘致に向けた活動推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
観光情報発信の推 進 商工観光課 観光係	B	成果及び 進捗状況	ニーズに合わせた観光パンフレット作成や、ホーム ページ等による情報発信を図りました。
		今後の 課題等	質の高いタイムリーな観光情報の発信に努め、増加す る外国人観光客への対応も図る必要があります。
国定公園への昇格 運動の推進 商工観光課 観光係	B	成果及び 進捗状況	釧路町・厚岸町との連携により早期実現に向けた国及 び道への陳情活動を実施しました。
		今後の 課題等	早期実現に向けた継続した活動の継続と、地域住民へ の啓発活動を実施することが必要です。
広域連携による観 光商品の創出 商工観光課 観光係	B	成果及び 進捗状況	北太平洋シーサイドラインを中心とした周辺地域との 協議を実施し、観光ルートの創出を検討しました。
		今後の 課題等	根室地域やJR北海道との連携を深めエリアとしての 知名度向上と観光客誘致促進の推進を継続する必要が あります。
ルパン三世を活用 した観光の推進 商工観光課 観光係	B	成果及び 進捗状況	霧多布市街地を中心に町内の装飾強化や情報発信、イ ベントの開催を実施しました。
		今後の 課題等	取り組みに対する意識共有を強化し、ルパン三世を きっかけとした浜中町への関係人口の増大を図ること が必要です。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

1 土地利用

計画的な土地利用の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
土地利用の推進 企画財政課 企画調整係	B	成果及び進捗状況	総合計画「土地利用の基本方針」に基づき、景観法等関係法令の定めによる北海道への届出等に対し、北海道景観条例に基づく意見を行うなど、自然環境や地域住民に配慮した土地利用を進めました。
		今後の課題等	今後、町独自の景観計画や条例等の制定などの要否について検討し、地域景観やまちのイメージ形成に配慮した土地利用を進める必要があります。
適正な規制と指導 企画財政課 企画調整係	A	成果及び進捗状況	国土利用計画法などの適切な運用により、土地の転換利用の適正化や無秩序な開発行為の抑制、自然環境の保全に努めました。
		今後の課題等	国土利用計画法に定める一定条件下での浜中町内の土地取引について、浜中町長経由で北海道知事への届出が必要であることの認知度が低いことによる未届けや遅延を防ぐための継続的な周知が必要です。
土地取引の適正化 企画財政課 企画調整係	A	成果及び進捗状況	国土利用計画法などの適切な運用により、秩序ある土地取引を促しました。
		今後の課題等	国土利用計画法に定める一定条件下での浜中町内の土地取引について、浜中町長経由で北海道知事への届出が必要であることの認知度が低いことによる未届けや遅延を防ぐための継続的な周知が必要です。
町有地の売却 総務課 契約管財係	D	成果及び進捗状況	町有地の売却に関しては、町と既に土地賃貸借契約を締結している使用者に対して行なったものに留まっている。
		今後の課題等	遊休町有地を売却する場合、浜中町財務規則に規定されているとおり公売をすることとなるが、当町では過去に事例がないため、既に取り組んでいる町村より取り組み内容や手続きの手法を視察させていただき旨調整済みである。早ければ平成31年度より公売により、市街地の遊休町有地の売却を行なう。

地籍情報の補完

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
地籍情報の適正な補完 建設課 土木係	A	成果及び進捗状況	土地取引等による地籍の適正な補完を行いました。
		今後の課題等	共同所有地情報の誤入力が無いよう確認が必要。
高度集積情報システムへの展開 建設課 土木係	A	成果及び進捗状況	地籍情報を集積した高度集積情報システムの構築を図りました。
		今後の課題等	地籍簿のデータ化の構築が必要。
土地利用情報の提供 建設課 土木係	A	成果及び進捗状況	森林情報や秩序ある土地利用に向け、未利用地の把握をし、土地利用情報の提供を図りました。
		今後の課題等	個人等の土地情報の無断提供が無いよう努める必要がある。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

2 町土の保全

治山の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
治山対策 農林課 林務係	A	成果及び進捗状況	北海道が行う予防治山事業、小規模治山事業などの実施により、地域の崩落防止や町有保安林区域の植栽工など計画的に実施された。
		今後の課題等	今後の新規要望地区における継続的な予算措置。
保安林指定と整備 農林課 林務係	A	成果及び進捗状況	保安林整備においては、浜中町森林整備計画に基づき計画的な森林施業を実施している。
		今後の課題等	国の森林整備事業予算措置と計画的な森林整備面積の確保。

治水の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
治水対策 建設課 土木係	A	成果及び進捗状況	洪水等の被害を防止するため関係機関と連携を図りながら治水対策を進めなければならなかったが、該当が無かったため取り組まなかった。
		今後の課題等	現在の所、該当する部分が無いが、今後該当箇所が出来た場合、対策検討は必要。
河川環境保全 建設課 土木係	A	成果及び進捗状況	浸水被害を防止するため、排水路や河川の維持管理に努めました。
		今後の課題等	今後も支障物の除去等で継続して維持管理に努めなければならない。

海岸保全の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
漁港海岸の保全 水産課 漁政係	A	成果及び進捗状況	海岸の保全施設の設置及び改修等を北海道へ継続して要望している。
		今後の課題等	漁業への影響を考慮した保全施設の設置や津波高潮対策として防潮堤の嵩上げが求められる。
建設海岸の保全 水産課 漁政係	A	成果及び進捗状況	海岸の保全施設の設置及び改修等を北海道へ継続して要望している。
		今後の課題等	漁業への影響を考慮した保全施設の設置や津波高潮対策として防潮堤の嵩上げが求められる。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

3 道路網の整備

主要幹線道路の整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
高規格自動車道等の整備の促進 企画財政課 企画調整係	A	成果及び進捗状況	各種建設促進期成会や広域連携団体に参加し、地元要望会や中央要望会等に出席するなど、関係市町村や関係機関と連携を図りながら、高規格自動車道等の早期建設を要望しました。
		今後の課題等	北海道横断自動車道の延伸に伴い、今後、本町への延伸も視野に入ってくることから、早期建設に向けて一層の要望活動を行う必要があります。

生活道路の整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
生活道路の整備の促進 建設課 土木係	B	成果及び進捗状況	生産・生活道路として町道の整備促進を図りました。
		今後の課題等	予算の範囲内で優先順位を計画し整備促進を図る必要がある。

快適で安全な道路環境の整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
快適で安全な道路環境づくりの促進 建設課 土木係	A	成果及び進捗状況	歩道の設置等を進め、交通安全対策の促進を図りました。
		今後の課題等	状況に応じて計画を立て促進を図る必要がある。
道路環境の整備の促進 建設課 土木係	A	成果及び進捗状況	地域にあった植樹などを進め、景観に配慮した道路整備の促進について、現状のままで十分と判断した。
		今後の課題等	維持管理や除雪等で支障がある場合があるため、検討しなければならない。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

4 情報通信の整備

情報システムの整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
高速ブロードバンドの整備 企画財政課 企画調整係	B	成果及び進捗状況	平成23年度に固定無線アクセス（FWA）を導入し、全町で高速インターネット通信が可能となりました。
		今後の課題等	情報技術の進展に伴い光回線を使った超高速通信の導入に対する要望があることから、今後、光回線や携帯電波を利用した超高速通信ネットワークの整備について検討が必要となります。
地上デジタルテレビ受信施設の整備 企画財政課 企画調整係	A	成果及び進捗状況	地上デジタルテレビ受送信施設の整備や共聴施設整備に対し地域振興補助制度により補助を行い、難視聴地域の解消を図るなど情報システムの整備を図りました。
		今後の課題等	安定した放送維持のため、施設の適切な管理や共聴施設のデジタル化に伴う改修工事に対し補助を行うなど、計画的な維持管理が必要です。

情報の提供

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
防災行政無線を活用した取り組み 防災対策室 防災係	A	成果及び進捗状況	町内全域の防災行政無線デジタル化が完了したほか、全国瞬時警報システムを活用した防災行政無線の自動起動が可能となったことで、住民へ、より早く情報を伝達できることとなった。
		今後の課題等	新スプリアスに対応した無線設備改修や基地局内部の設備更新を検討する必要があるほか、屋外拡声器の改修に合わせ反響の少ない屋外拡声器の導入を検討する必要がある。
高速情報通信システムの活用 防災対策室 防災係	A	成果及び進捗状況	総合行政情報ネットワークが整備され、行政間通信の充実を図った。
		今後の課題等	総合行政情報ネットワークの管理については、北海道が行うこととなるが、今後も北海道と協力して行政間通信の維持に努めることが必要である。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

5 消防・救急・防災体制

消防・救急体制の整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
消防設備等の充実 防災対策室 防災係	A	成果及び 進捗状況	消防無線のデジタル化や震災対策装備品に係る事業を実施したほか、消防車両の整備が進められ災害発生時の緊急対策体制の維持に努めました。
		今後の 課題等	今後も町民が安心して暮らせるよう、計画に基づいて消防車両の整備や消火栓の設置など消防設備の充実を図る必要がある。
救急体制の充実 防災対策室 防災係	A	成果及び 進捗状況	救急救命士の養成を継続したほか、高規格救急車を整備し、町民の命を守るための救急体制維持に努めました。
		今後の 課題等	今後も町民の命を守るため、救急体制の充実と救急救命士の養成を継続して実施する必要がある。

防災対策の整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
防災訓練の実施 防災対策室 防災係	A	成果及び 進捗状況	地域防災計画に基づき、住民に対する防災意識の普及を図ることを目的として訓練を行ってきたほか、避難所運営研修会を実施し、住民のさらなる防災意識の向上に努めた。
		今後の 課題等	津波防災避難訓練への参加者が年々減少していることから、5月24日の訓練に加え、別の日程でも訓練を実施するなど住民が参加しやすい体制を整える必要がある。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

6 交通安全・防犯対策

交通安全の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
交通安全施設等の整備 総務課 交通安全係	A	成果及び進捗状況	計画的に町道ロードマーク表示の整備を行い、交通安全対策を進めました。
		今後の課題等	今後も計画的に町道ロードマーク表示を進めます。
交通安全意識の啓発 総務課 交通安全係	A	成果及び進捗状況	町内関係団体・組織の協力を受けながら、旗の波啓発などの交通安全運動を通じ町民の意識高揚を図りました。
		今後の課題等	今後も町内関係団体・組織の協力を受けながら、交通安全運動を通じ町民の意識高揚を図ります。

防犯対策の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
防犯意識の推進 総務課 交通安全係	A	成果及び進捗状況	振り込め詐欺に対する注意喚起など防災行政無線を通じて町民への被害防止対策を図りました。
		今後の課題等	今後も町内関係団体・組織と連携のもと、町民の防犯意識の高揚を図ります。
防犯対策の促進 総務課 交通安全係	A	成果及び進捗状況	防犯協会が主体となって、下校時の見守り活動や歳末特別警戒など警察や関係機関及び町内会・自治会との連携し、防犯活動を進めました。
		今後の課題等	防犯協会が主体となって、警察や関係機関及び町内会・自治会との連携を強化し、防犯活動を推進します。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

7 自然保全・景観形成

環境保全と意識付けの推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
川と海の水質保全 対策 企画財政課 企画調整係	A	成果及び 進捗状況	河川については、水道水の取水源となっている三郎川の環境保全のため、三郎川魚道設置委員会に参加しています。
		今後の 課題等	それぞれの活動について継続して行うとともに、川と海の水質保全活動について一層の啓発が必要です。
川と海の水質保全 対策 町民課 生活環境係	A	成果及び 進捗状況	海岸清掃について、毎年5月頃地元企業のボランティア活動により実施。回収した海岸漂着物は最終処分場に搬入され、分別した上で処理。
		今後の 課題等	海岸漂着物は、時化等により海岸に流れ着き、漁業活動に支障をきたすため、今後も地元企業の協力をいただきながら継続的に実施していく。
不法投棄やポイ捨 ての禁止 町民課 生活環境係	B	成果及び 進捗状況	不法投棄のごみの総量は、湿原クリーン作戦、一斉清掃の活動を通じて減少傾向にあるが、ポイ捨ては拾ってもすぐに捨てられているのが現状。
		今後の 課題等	引き続き清掃活動等を通じて住民周知していくとともに、悪質な不法投棄については、警察と協力して対処していく。

新しい自然エネルギーの利活用と省エネの推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
光・風力エネル ギーの利活用 企画財政課 企画調整係	A	成果及び 進捗状況	平成22年度に住宅に太陽光発電を導入する家庭に補助をする浜中町住宅用太陽光発電システム設置費補助制度を設けました。平成27年度からは浜中町再生可能エネルギー等導入支援対策事業補助制度とし、補助対象設備も従来の太陽光発電設備に加えて、地中熱利用システム、小型風力発電設備も対象としてきました。一連の制度による再生可能エネルギー導入実績は39件、224.26KWとなっています。また、平成31年度供用開始となる新茶内保育所と平成32年度供用開始となる新庁舎において、地中熱利用設備が設置される予定です。
		今後の 課題等	再生可能エネルギー導入促進のための補助制度を継続していくとともに、既に設置されている風力発電設備、設置予定の地中熱利用設備の効率的な活用、適正な管理を進めていく必要があります。また、新規公共施設の建設時には、再生可能エネルギーの導入を検討していく必要があります。
省エネの推進 企画財政課 企画調整係	A	成果及び 進捗状況	浜中町学校版環境ISOの推進、浜中町地球温暖化防止実行計画の策定、町広報における省エネの啓発など、省エネに対する意識の高揚を図ってまいりました。
		今後の 課題等	教育現場や町職員、町民全体に省エネに対する啓発を引き続き実施していく必要があります。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

自然と共生した快適な環境づくり

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
自然環境の保全と 保護強化 商工観光課 観光係	B	成果及び 進捗状況	厚岸道立自然公園国定公園化促進期成会において、国・道に対し厚岸道立自然公園の国定公園早期指定に向けた要望活動を継続しました。
		今後の 課題等	国・道に対する要望活動を継続するとともに、地域住民への啓発活動や国定公園指定後の取り組みについて検討を行う必要があります。
景観形成の誘導と 確立 企画財政課 企画調整係	C	成果及び 進捗状況	景観に関する議論は霧多布湿原景観形成保全協議会にて行なわれておりましたが、最近では開催しておりません。平成30年度に全町民に対し、景観に対するアンケートを実施し、町民の景観に対する意識の把握を行いました。
		今後の 課題等	景観に対する町民アンケートの結果等から、今後景観条例の制定や景観計画の策定、景観行政団体への移行など浜中町に必要な事項について、町民や各種団体との合意形成を図りながら検討していく必要があります。
霧多布湿原セン ターの活用 商工観光課 観光係	B	成果及び 進捗状況	指定管理者による管理運営を実施し、町内外の来館者へ自然と調和したふれあいの場の提供を実施しました。
		今後の 課題等	観光ガイド等の人材育成や、より効果的な施設の活用を推進し、交流人口の増加を図る必要があります。

野生生物の保護

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
自然体系に配慮し た保護活動 企画財政課 企画調整係	B	成果及び 進捗状況	エゾシカによるエゾカンゾウ等への被害に対して、植生調査や天然記念物霧多布泥炭形成植物群落内におけるモニタリング調査を通して、エゾシカの個体数や植生被害の把握に努めました。
		今後の 課題等	エゾシカによる植生被害はエゾシカの個体数や行動範囲によって影響されるため、本町だけでなく、広域的な議論が必要であり、湿原内の植生については、天然記念物に指定されている「霧多布泥炭形成植物群落」を含むことから、北海道・国と連携を図って植生保護のための施策を講じていかなければなりません。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

8 環境保全・環境衛生

環境保全

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
環境保全活動の推進 町民課 生活環境係	A	成果及び進捗状況	浜中町レジ袋削減宣言の趣旨のもと、地元商工会の協力もあり、レジ袋削減活動は定着している。
		今後の課題等	今後も継続した活動を行っていく。
環境保全活動の推進 水道課 水道係	A	成果及び進捗状況	かんがい排水事業用水施設管理事業・地域水道管理事業により、農村地区への安定した水の供給を図ってきた。
		今後の課題等	適正な施設管理により安定した水の供給に努める。

ゴミの分別促進とリサイクルの推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
適正なゴミの分別促進 町民課 生活環境係	A	成果及び進捗状況	ごみの分別ポスター、ガイドブック等を通じて、町民にごみの分別の意識が浸透している。
		今後の課題等	今後も継続したごみの分別周知活動を行っていく。
資源リサイクル推進 町民課 生活環境係	A	成果及び進捗状況	自治会リサイクルについて、長年実施している事から町民にリサイクルの意識が浸透している。
		今後の課題等	今後も補助金制度等継続した活動を行っていく。

環境美化運動の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
環境美化活動の継続 町民課 生活環境係	A	成果及び進捗状況	毎年4月末と10月末に自治会単位で一斉清掃を実施。一斉清掃で回収されたごみは最終処分場に搬入され、分別した上で処理。
		今後の課題等	今後も町内の美化活動の一環として、一斉清掃を継続して実施していく。
湿原クリーン作戦等の継続 町民課 生活環境係	A	成果及び進捗状況	毎年5月末頃実施しており、町内賛同企業等から多数の参加をいただいている。長年実施しているため活動については定着している。
		今後の課題等	今後も継続した活動を行っていく。
不法投棄防止活動の推進 町民課 生活環境係	B	成果及び進捗状況	自然の番人の活動等を通じ、悪質な不法投棄については町民の方から情報提供いただき、速やかな撤去及び看板設置等に努める。
		今後の課題等	テレビ、冷蔵庫等の大型家電の不法投棄は減少傾向にあるが、引き続き不法投棄パトロール等を行い、不法投棄件数を増やさないよう努める。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

9 上・下水道整備

安全でおいしい水の供給

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
良質な水源、水質の確保 水道課 水道施設係	A	成果及び進捗状況	水源河川の保守に努め、水質検査の結果も基準内で良質な水質を確保してきた。
		今後の課題等	引き続き水源保守に努め、良質な水質を確保し、安心・安全な水道水を供給していく。
水道施設の整備 水道課 水道施設係	A	成果及び進捗状況	施設の計画的な補修により水道水を安定供給してきた。また水道ビジョンを策定し平成30年度から20年間の事業計画を立て、30年度は西円朱別浄水場導水施設更新事業を実施した。
		今後の課題等	策定した水道ビジョンに基づき更新等事業を実施していくが、計画期間内において水道事業を取り巻く状況の変化に合わせ検証を行い、その都度、計画の見直しを行っていく。

下水道整備による快適な生活環境づくり

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
汚水管渠の整備 建設課 下水道係	B	成果及び進捗状況	認可区域内の汚水管渠整備率は100%、水洗化率は83.6%となっている。
		今後の課題等	水洗化率について、概ね接続済みで今後劇的に増える見込みがないため水洗化率向上対策を行う必要がある。
下水道施設の適正な管理 建設課 下水道係	A	成果及び進捗状況	平成23年度に霧多布クリーンセンター長寿命化基本計画を策定し、平成26年度～平成30年度の期間で施設整備を行った。平成29年度に下水道ストックマネジメント基本計画、平成30年度に下水道ストックマネジメント事業(改築・修繕)計画を策定した。
		今後の課題等	策定した下水道ストックマネジメント事業に基づき平成31年度～平成35年度の期間で施設整備の更新を行う。

し尿等の適正な処理

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
生活雑排水の処理 町民課 生活環境係	A	成果及び進捗状況	農村地域を中心に新築住宅の設置が増えており、補助制度を活用した合併処理浄化槽の普及促進が図られた。
		今後の課題等	今後も補助金制度等継続した活動を行っていく。
し尿等の処理 町民課 生活環境係	A	成果及び進捗状況	下水道未整備区域等で合併処理浄化槽の未設置世帯について、引き続き適正な汲み取り業務、し尿処理業務を実施した。
		今後の課題等	今後も適正な汲み取り業務、し尿処理業務に努める。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

10 公園・緑地・墓地整備

憩いの場となる公園の整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
公園・緑地の整備 企画財政課 企画調整係	B	成果及び進捗状況	通常管理のほかに、一斉清掃などの際に地域や自治会の協力を得ながら公園・緑地の維持管理と保全に努めました。
		今後の課題等	町民の交流や憩いの場、子どもたちの遊び場等として、除草や遊具の点検など適切な維持管理をする必要があります。
既存公園、自然公園の整備 企画財政課 企画調整係	C	成果及び進捗状況	既存公園については、所管する各課において維持管理を行いました。道立自然公園については、保全と活用のため霧多布湿原周辺に整備された木道の修繕について、地域振興補助事業により支援しました。
		今後の課題等	浜中町では都市計画を布いていないため、地域の実情に応じた公園を各課で所管しています。このためそれぞれの公園についての所管が町民から分かりにくいという声があります。 また、子育ての場や交流の場としての公園整備が求められていることから、地域のニーズに合った計画的な公園整備や統廃合を進める必要があります。

墓地・斎場の整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
墓地の整備 町民課 生活環境係	A	成果及び進捗状況	年2回の除草剤散布作業に努め、地元墓地管理委員会と連絡体制を取りつつ、状況に応じて砕石を購入して墓地内の整備を実施した。
		今後の課題等	今後、人口減により墓地区画が空き墓地となっていく状況が予測されるが、引き続き適正な墓地管理に努めていく。
斎場の適正な管理 町民課 生活環境係	A	成果及び進捗状況	年1回火葬施設の保守点検を実施し、点検結果に基づいて、老朽化した施設の修繕等を計画的に実施した。
		今後の課題等	建設から32年以上を経過し、施設の老朽化が懸念される。今後も保守点検を実施し、適正な管理に努めていく。

緑化運動の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
緑化運動の推進 企画財政課 企画調整係	B	成果及び進捗状況	フラワーマスター制度を活用しながら「花いっぱい運動」を推進し、町内会や自治会、学校、団体、個人を対象とした花いっぱいコンクールを継続し、緑化運動を推進しました。
		今後の課題等	花壇維持等の問題により、参加団体が減少していることから、一層の啓発が必要となります。
緑化意識の高揚 企画財政課 企画調整係	B	成果及び進捗状況	有志の会や沿道企業、地域の学校と連携し霧多布中央通の花壇整備に努めました。
		今後の課題等	今後も地域の団体と連携して花壇整備を継続していく必要があります。

自然と共生し景観と調和した快適なまちづくり

11 住宅・住環境整備

快適な町営住宅の供給

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
町営住宅の整備 総務課 契約管財係	B	成果及び 進捗状況	平成24年度に「浜中町公営住宅等長寿命化計画」を策定、5年経過し計画内容を見直すため平成29年度には「第二次浜中町公営住宅等長寿命化計画」を策定した。この計画に即した公営住宅の整備に取り組んでいるが、一部先送りしている住宅も存在している。
		今後の 課題等	「浜中町公営住宅等長寿命化計画」の定期的な見直しが必要。
高齢者等に対応した町営住宅の整備 総務課 契約管財係	A	成果及び 進捗状況	建替え事業を行なう際には、すべての住宅を高齢者や車いすの方が生活しやすい様、段差解消や建具の開口幅等に配慮したバリアフリー住宅としている。
		今後の 課題等	バリアフリー住宅の新たな手法等、最新の情報に注意する。
需要に応じた町営住宅の建設 総務課 契約管財係	A	成果及び 進捗状況	建替え事業を行なう際には、すべての入居者が生活しやすい様、ユニバーサルデザインを取り入れた住宅としている。
		今後の 課題等	ユニバーサルデザイン住宅の新たな手法等、最新の情報に注意する。

地域にあった住環境の整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
地域の特性を考慮した住環境整備 総務課・建設課 契約管財係・建築係	C	成果及び 進捗状況	町営住宅の整備については、省エネ法や耐震性能を考慮した住宅を整備している。民間住宅については、各ハウスメーカーや住宅施工業者の工法や仕様にゆだねている感じとなっている。地場産材の活用については、周知している。
		今後の 課題等	民間住宅の高断熱・高気密住宅の普及や地震に強い住宅への取り組みについては、各ハウスメーカーや住宅施工業者の工法や仕様、住宅保証にも関係することなので普及促進が難しい。地場産材の活用については、今後も引き続き周知していく。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

1 地域福祉

地域で支え合う基盤体制の確立

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
地域体制組織の整備 福祉保健課 福祉係	B	成果及び進捗状況	民生委員や自治会代表者に支援者名簿を配布するなど「地域見守り」に係る情報連携に努め、特に認知症高齢者の見守り体制についても、民間企業等と協定を締結するなど、支援体制基盤の構築を推進した。
		今後の課題等	関係団体が構成員となる基幹会議の定期開催。
地域福祉教育活動の推進 福祉保健課 福祉係	D	成果及び進捗状況	福祉活動に関われる講座の開催を近年実施することが出来ていない。
		今後の課題等	ボランティア活動など災害時の対応等に係る講座の開催や、広報媒体等の活用を検討していく。

住みよい環境づくりの推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
ノーマライゼーションの理念の普及 福祉保健課 福祉係	B	成果及び進捗状況	共生型事業の活動を通して、地域活動支援センター通所者との交流事業に、放課後児童クラブ通所児童や地域住民の参加を推進した。
		今後の課題等	榊町の事業所を中心とした共生型事業の推進に対し、参加しやすい体制（連絡バス等の送迎対応）を検討していく。
生活環境の整備 福祉保健課 福祉係	D	成果及び進捗状況	地域活動支援センターをバリアフリー改修、さらには公営住宅についてもその整備計画に理念反映～新築整備がなされているが、街路その他については予算等を理由として整備が進んでいない。
		今後の課題等	整備改修に係る予算等の課題はあるが、住民が集まる拠点施設（新庁舎建設にもユニバーサルデザインの理念が反映）を中心に整備を進めていく。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

2 高齢者福祉

福祉サービスの充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
高齢社会型のまちづくり 福祉保健課 福祉係	B	成果及び進捗状況	日常生活用具の貸出や見守り活動などについては福祉係及び包括支援係で適宜対応している（前回計画時からの継続事業）。高齢者夫婦世帯や独居高齢者世帯についても把握～リスト化し、民生委員や自治会と情報連携するなど、災害時の対応についても申し合わせしている。
		今後の課題等	対象者リストの定期的な見直し実施や、訪問回数の増を検討する。
高齢者福祉施設等の整備 福祉保健課 福祉係	E	成果及び進捗状況	現在認知症対応型グループホームが1施設となっている。新たな民間ベースのグループホームや高齢者共同住宅の建設誘致については、各社会福祉法人との担当者レベルの談話に留まっており、整備推進には至っていない（管内において釧路市内から最遠方ということを理由として新規参入には難色有）
		今後の課題等	サービス付き高齢者住宅や障害者グループホームの新規建設に係る社会福祉法人・企業等誘致について町独自の支援制度（税の優遇措置など）を検討する。

健康づくりと介護予防

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
健康づくりの推進 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び進捗状況	高齢者の医療を確保する法律に基づき、生活習慣病予防のため、後期高齢者健康診査及びがん検診等、各種検診を実施しました。また介護予防の観点から、軽運動や食生活改善等の正しい知識の普及啓発を図り、健康づくりを推進しました。
		今後の課題等	今後も各種検診の周知を行い、受診を促します。また、健康づくりに関する正しい知識の普及啓発を図るため、健康教室及び健康相談を継続していくことが必要です。
介護予防の推進 福祉保健課 地域包括支援係	B	成果及び進捗状況	高齢者が要介護状態等となることの予防や軽減を図るため、介護予防知識の普及啓発や体力づくりを目的として、健康教室や介護予防教室を実施しています。
		今後の課題等	交通手段が確保できずに教室への参加が難しくなっている高齢者への対応が必要とされます。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

介護保険制度の円滑な運営とサービスの充実促進

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
施設介護サービスの充実 福祉保健課 介護保険係	B	成果及び進捗状況	介護保険事業計画に基づき、利用者へ適正な施設サービスの提供を行いました。
		今後の課題等	近年は、町外の施設サービスを利用する方が増加傾向にあります。高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるよう、今後も希望される介護保険サービスの確保及び提供していく体制作りを推進することが必要です。
適正な事業運営の確保 福祉保健課 介護保険係	B	成果及び進捗状況	国で設定されている介護適正化事業のうち、「要介護認定の適正化」「ケアプラン点検」「住宅改修等の点検」「縦覧点検・医療情報との突合」の4事業を実施し、適正な運営に取り組みました。
		今後の課題等	今後も効果のある介護サービスが行われているか状況を正確に把握し、透明性が高く、公正で効率の良いサービスが提供されているか確認していく必要があります。

社会参加と生きがいの促進

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
いきがいの交流推進 福祉保健課 福祉係	B	成果及び進捗状況	老人クラブ活動については運営補助事業を継続している。また、共生型事業（福祉担当）の活動を通して、地域活動支援センター通所者との交流事業に高齢者の参加を推進している。
		今後の課題等	榊町の事業所を中心とした共生型事業の推進に対し、参加しやすい体制（連絡バス等の送迎対応）を検討していく。
シルバー組織の基盤づくり 福祉保健課 福祉係	A	成果及び進捗状況	高齢者事業団には運営補助事業を継続している。
		今後の課題等	組織の安定化について、さらに指導機関として指導・助言の上、誰にでも参加しやすい組織となるよう支援を継続する。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

3 障がい者（児）福祉

安心な日常生活支援の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
障がいの未然防止 対策の推進 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び 進捗状況	妊産婦や乳幼児の健診等での相談の充実を図り、必要時訪問指導等を行いました。
		今後の 課題等	現在の取組みを継続し、相談対応することが必要です。
福祉支援サービスの 充実 福祉保健課 福祉係	B	成果及び 進捗状況	在宅支援サービスやホームヘルプサービスの継続支援を実施したが、社会資源（障がい福祉サービス事業所）の不足により、在宅支援用の新たな制度設計については検討出来なかった。
		今後の 課題等	在宅支援用の制度運営に係るニーズ調査実施の検討
地域生活支援の充 実 福祉保健課 福祉係	A	成果及び 進捗状況	専門職（社会福祉士）の配置により、相談窓口機能の強化に繋がった。
		今後の 課題等	近年の障がい制度や相談内容の多様化に対応出来るよう、職員の研鑽やワンストップ化に対応した課内連携を強化する。
障がい者に配慮し たまちづくり 福祉保健課 福祉係	B	成果及び 進捗状況	地域活動支援センターを榑町にリニューアルオープンさせ、障がい者の地域拠点として施設の充実に努めている。
		今後の 課題等	施設利用の促進とPRに努める。

社会参加の促進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
雇用と就労の推進 福祉保健課 福祉係	B	成果及び 進捗状況	地域活動支援センターの榑町移転に併せて就労部門（喫茶及び配食部門）を新規開設し、利用者の就労意識の向上に努めた。
		今後の 課題等	地域資源（就労継続支援事業所）が無いことが本町の長年の懸案事項であり、地域活動支援センターの早期の就労継続支援B型事業所への移行が課題となっている。
スポーツや文化活 動への支援 福祉保健課 福祉係	B	成果及び 進捗状況	障がい者スポーツ交流については、社会福祉協議会に対して側面支援を実施しており、レクリエーションについても、地域活動支援センターの日中活動を基本として体制強化を図っている。
		今後の 課題等	施設利用の促進とPRに努める。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

4 子育て支援・児童福祉

子育て支援機能の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
子育て相談・支援体制の充実 福祉保健課 福祉係	C	成果及び進捗状況	児童クラブの充実については、障がい児の受入に対し補助員を増員するなど近年その体制強化に努めた結果、待機児童は現在発生していない。但し、子育てボランティアサークルの育成については、その支援体制を構築するまでに至らなかった。
		今後の課題等	子育てボランティアサークルに関する町内の状況を把握し、町独自支援策について検討する。
子育て相談・支援体制の充実 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び進捗状況	子育て相談に対応する窓口機能を充実し、関係機関と連携したきめ細かな育児サポートを実施しました。
		今後の課題等	子育て世代包括支援センター事業を継続し、地域の実情に応じた子育て支援の強化に努めることが必要です。
経済的負担の軽減 町民課 保険年金係	A	成果及び進捗状況	子ども医療費助成について、平成28年度から18歳の年度末まで制度を拡大し、子育て世帯の経済的負担軽減を図りました。
		今後の課題等	今後も適正な事務の執行に努めます。
経済的負担の軽減 福祉保健課 福祉係	A	成果及び進捗状況	国の制度運営に基づき、児童手当交付事務を実施している。
		今後の課題等	町独自の経済的負担軽減策については、福祉係所管事業としては以降も運用予定が無いことから、国の児童手当制度に変更があった場合、これに対応していく。
経済的負担の軽減 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び進捗状況	一般不妊治療費や子どもインフルエンザ予防接種料の一部助成を行い、子育て世帯の経済的負担軽減を図りました。
		今後の課題等	今度も各種相談や健診等の機会を活用し、住民のニーズの把握が必要です。
保育サービスの充実 保育所課 保育業務係	B	成果及び進捗状況	子ども・子育て支援計画に基づき、保育所整備、保育料軽減事業など保育所の環境整備や負担軽減等保育の充実を図った。 一時預かり保育事業を実施し、一時的に保育が困難な家庭の育児支援を行った。
		今後の課題等	霧多布保育所・へき地保育所の老朽化により改築等整備をしながら保育環境の改善していかなければならない。 地域における子育て支援に関する様々なニーズに応えられるよう子育て支援事業の充実が必要である。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

母子保健・療育機能の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
母子の健康の維持・増進 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び進捗状況	妊婦健診や妊産婦健康診査等通院支援、産前産後サポート事業等を実施し、子育て世代が安心して妊娠、出産、育児ができる環境づくりを推進しました。
		今後の課題等	子ども・子育て支援計画で住民ニーズを把握し、母子保健の充実を図ることが必要です。
療育機能の充実 福祉保健課 福祉係	C	成果及び進捗状況	子ども発達支援センターについては、旧榊町小学校の改修により、より良い療育環境を確保したが、委託先の運営事情により毎週金曜のみのサテライト実施のままとなっており、利用児童の通所回数の増には至っていない。
		今後の課題等	待機児童解消や療育の週複数回利用を可能とするため、委託先の変更も視野に入れた関係機関協議を実施していく。
療育機能の充実 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び進捗状況	子どもの成長や発達、育児相談等を行い、子どもの総合的な発達相談を行うとともに、保護者への支援に取り組みました。
		今後の課題等	今後も相談体制の整備に努めます。

明るい家庭づくりの推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
児童虐待の防止 福祉保健課 福祉係	A	成果及び進捗状況	近年の件数増に対応するため、窓口に要保護児童対策調整機関担当者研修を修了した社会福祉士を配置の上、関係機関連携（情報共有）を実施し、その対策や予防に努めている。
		今後の課題等	予防・啓発について継続実施し、事案が発生した場合については速やかに関係機関召集のうえ、要保護児童対策協議会を開催し、その対応に当たる。
児童虐待の防止 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び進捗状況	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行うことにより、児童虐待の防止に努めました。
		今後の課題等	各種健診、相談及び訪問事業を通し、相談や支援を継続します。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

児童の健全育成・環境づくり

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
児童福祉施設の充 実 保育所 課 保育業務 係	B	成果及び 進捗状況	地域の意向を踏まえ、へき地保育所を町内7か所から3か所としました。また、茶内保育所を改築し、保育環境の充実に努めました。
		今後の 課題等	町内保育所の老朽化が進み、今後計画的に保育所の改築・改修を進め保育環境の整備が必要である。
放課後児童の健全 育成 福祉保健課 福祉係	B	成果及び 進捗状況	霧多布児童クラブについては計画期間内に霧多布小学校の空き教室に移転の上、事業運営している。茶内児童クラブについては、その利便性から農業者トレーニングセンターを継続利用しているが、運営体制について「放課後児童クラブ」から変更は無く「放課後子ども教室」への移行検討については進んでいない。
		今後の 課題等	放課後子ども教室については文部科学省所管事業で、すべての在校生が該当となり、教育活動推進員や教育活動サポーター等の地域支援が重要となることから、その移行検討については学校現場や教育委員会の意向に拠るところが大きく、将来像（児童数の動態など）を見据えた調整が必要となる。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

5 母子・父子・低所得者福祉

母子・父子家庭の福祉対策

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
相談・指導の充実 福祉保健課 福祉係	A	成果及び 進捗状況	児童扶養手当申請事務及び母子・寡婦資金の申請事務を通じて実態把握を行い、適切な指導支援に努め、必要に応じて母子保健担当と情報共有する等、施策の充実に努めた。
		今後の 課題等	現状の相談・指導体制を継続する。
援護対策の充実 福祉保健課 福祉係	A	成果及び 進捗状況	専門職（社会福祉士）の配置により、相談窓口機能の強化に繋がっている。民生委員よりの情報提供や、本人の窓口相談から自立支援に係る要援護内容を適宜把握し、そのニーズに合わせた支援や、各種手当・生活保護制度の利用に繋げるなど、施策の充実に努めている。
		今後の 課題等	現状の援護体制を継続する。

低所得者福祉対策の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
生活保護世帯への 対策 福祉保健課 福祉係	A	成果及び 進捗状況	生活実態を的確に捉え、適正運用に努めた。民生委員との連携についても強化を図り、被保護世帯の生活の安定に努めた。
		今後の 課題等	釧路総合振興局社会福祉課保護第一係の指導助言のもと、現状の支援体制を継続実施する。
低所得者世帯への 対策 福祉保健課 福祉係	A	成果及び 進捗状況	生活支援資金貸付制度の利用実績が近年無く、国の制度運営に基づき「低所得者への臨時福祉給付金」の交付事務を実施。さらには町独自で「ピリカ金券」を配布するなど、施策の充実に努めた。
		今後の 課題等	生活支援資金制度の啓蒙普及とともに、国の制度に新規・変更があった場合、これに併せて実施していく。また、「ピリカ金券」の配布については、関係課協議の上、事業継続等を調整していく。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

6 医療体制の整備

地域医療の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
町立診療所及び歯科診療所の設備充実 福祉保健課 健康推進係	B	成果及び進捗状況	施設の維持運営のため、必要時医師等と協議し、適正な整備補修に努めました。
		今後の課題等	茶内診療所閉所後の施設を今後どうするか検討が必要です。また、浜中歯科診療所の施設設備の維持補修及び茶内歯科診療所の施設については昭和55年建築のため老朽化が進んでいることから、改築の検討が必要です。
町立診療所及び歯科診療所の設備充実 浜中診療所	B	成果及び進捗状況	施設・設備等については、道における3年毎の特殊建築物定期報告調査の結果をもとに改修等を実施し、医療機器等については、整備計画をもとに更新・導入を行っている。
		今後の課題等	施設屋上の全面的な防水工事や設置義務化され平成36年度をリミットとするスプリンクラーの設置工事を実施する必要がある。
予防医療の充実 福祉保健課 健康推進係	B	成果及び進捗状況	保健及び医療と連携し、生活習慣病の予防や介護予防等、住民への予防医療に関する正しい知識の普及啓発に努めました。
		今後の課題等	今後も住民自ら主体的に健康づくりを進めていけるよう、健康教室や医療講演会等の開催を継続します。
医療体制の確立 福祉保健課 健康推進係	C	成果及び進捗状況	医師等と協議を重ね、住民が安心して受診できる医療環境の整備に努めました。
		今後の課題等	茶内診療所の閉所及び浜中歯科診療所の歯科医師不在等、医療サービスの低下がみられるため、地域の実情に応じた医療体制の整備が必要です。
医療体制の確立 浜中診療所	B	成果及び進捗状況	北大第二内科や東北海道病院との連携のもと、北大派遣医師による24時間診療体制を確立し、毎週金曜日における各種予防接種の受付時間延長や定期的な整形外科外来を実施し、患者の利便性に努めた。
		今後の課題等	医師複数体制への取り組みや看護師等の確保のため継続的・積極的な求人が必要である。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

広域・救急医療体制の確立

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
広域医療体制の確立 福祉保健課 健康推進係	B	成果及び進捗状況	入院治療を必要とする重症救急患者の医療を円滑に行うため、近隣市町村の連携により、広域医療体制の整備に取り組みました。
		今後の課題等	今後も近隣市町村との連携を図り、継続していきます。
広域医療体制の確立 浜中診療所	C	成果及び進捗状況	厚岸町との協定により夜間・休日の救急医療体制を確立した。釧路市内の総合病院医療連携室との連携により、転院等における利便性が向上された。
		今後の課題等	厚岸町との協定による負担金の考え方に一定の取り決めが必要となる。
救急医療体制の充実 福祉保健課 健康推進係	B	成果及び進捗状況	時間外診療の受診方法の周知、電話健康相談の実施、近隣町村の医療機関及び消防署との連携体制を構築しました。また、重篤患者等のドクターヘリによる移送体制を整備しました。
		今後の課題等	茶内診療所の閉所により、夜間休日の救急医療体制にも支障があるものと考えられます。また、救急医療体制の連携について近隣町村と協議を重ね、住民が安心して生活できる医療環境を整備することが必要です。
救急医療体制の充実 浜中診療所	C	成果及び進捗状況	北大医師の派遣日程を防災無線で周知し、時間外診療における受診方法を周知した。また、厚岸町との協定により夜間・休日の救急医療体制を確立した。
		今後の課題等	厚岸町との協定による負担金の考え方に一定の取り決めが必要となる。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

7 福祉・健康づくりの推進

保健予防事業の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
成人保健事業の充実 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び進捗状況	健康増進法及び浜中町健康増進計画に基づき、住民の健康づくりの推進、疾患の早期発見による重症化予防のため、健康相談及び各種検診等を実施しました。
		今後の課題等	浜中町健康増進計画の見直しに伴い、高齢化や生活習慣の変化による健康問題の対応の継続が必要です。
母子保健事業の充実 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び進捗状況	母子保健法に基づき、妊婦健診、乳幼児健診、各種相談、訪問等を実施し、母子の健康づくりを推進しました。
		今後の課題等	母子保健の充実を図るため、産婦健診や新生児聴覚検査等、健診や相談機能の体制の充実に努めます。
感染予防対策の充実 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び進捗状況	予防接種法に基づき、定期の予防接種の実施、また、任意の予防接種として、子どもインフルエンザ予防接種料の一部助成を行い、感染症の予防に努めました。感染症の流行に関して、広報や防災無線を活用し、予防方法等の周知に努めました。
		今後の課題等	予防接種に関する相談等に対応し、円滑な実施を継続します。また、感染症の流行時の迅速な対応を継続していくことが必要です。
在宅ケアの推進 福祉保健課 地域包括支援係	B	成果及び進捗状況	サービスガイドの活用や医療や介護と連携しながら、円滑に在宅介護が行われるように相談対応を行っています。
		今後の課題等	医療や介護サービス量の不足により、家族への負担が大きくなりやすい状況があります。必要に応じてサービスが利用しやすいように介護支援の充実が必要です。

保健・健康づくりの推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
健康づくり体制の充実 福祉保健課 健康推進係	A	成果及び進捗状況	浜中町健康増進計画に基づき、壮年期死亡の減少、健康寿命の延伸及び生活の質の向上を実現することを目的に、住民が主体となった健康づくり運動を推進しました。
		今後の課題等	浜中町健康増進計画の見直しを行い、引き続き住民の健康づくりを推進していくことが必要です。
健康づくり事業の推進 福祉保健課 健康推進係	B	成果及び進捗状況	各種健康教室を開催し、健康づくりを推進しました。
		今後の課題等	住民ニーズの把握に努め、健康教室、健康相談等の内容を検討し、住民が参加しやすい事業の推進が必要です。

健やかで安心して暮らせる福祉のまちづくり

8 保険・年金

国民健康保険の安定的運営

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
国民健康保険事業 の運営 町民課 保険年金係	B	成果及び 進捗状況	都道府県単位化により、安定した財政運営が可能となり、加入者の税負担も軽減されました。
		今後の 課題等	制度改正により将来的に保険税率の統一化に向けた協議が進んでおり、税率が段階的に引き上げられる可能性があります。
国民健康保険の啓 発普及 町民課 保険年金係	C	成果及び 進捗状況	資格の得喪管理や各種給付事務は適正に行っておりますが、特定健診受診率が低く受診勧奨通知等受診率向上に向けた取り組みを行っています。
		今後の 課題等	特定健診受診率が低いことから、向上対策を継続して行っていく必要があります。

後期高齢者医療制度

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
後期高齢者医療制 度の周知 町民課 保険年金係	B	成果及び 進捗状況	制度の周知、窓口対応を適正に行っています。
		今後の 課題等	今後も適正な事務の執行に努めます。

国民年金

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
国民年金の啓発普 及 町民課 保険年金係	B	成果及び 進捗状況	制度の周知、窓口対応を適正に行っています。
		今後の 課題等	今後も適正な事務の執行に努めます。

介護保険

居宅サービスの確 保 福祉保健課 介護保険係	B	成果及び 進捗状況	介護保険事業計画に基づき、利用者の希望する居宅サービスの提供を行いました。
		今後の 課題等	利用者の重度化防止のため、今後も適切な居宅サービスを提供すると共に、住み慣れた地域で生活ができるよう支援していく必要があります。
適正な事業運営の 確保 福祉保健課 介護保険係	B	成果及び 進捗状況	主要5事業のうち4事業については、実施しました。地域密着型サービス事業所へは、道と合同による実施指導を行うなど、サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図りました。
		今後の 課題等	平成30年度より、指定居宅介護支援事業者の指定等の事務が市町村へ権限移譲されました。今後は、これらの事業所についても実施指導を行い、適正なサービスが提供されるよう努めていく必要があります。
介護保険事業の啓 発普及 福祉保健課課 介護保険係	B	成果及び 進捗状況	ケアマネジャーによる必要なサービス情報の提供、毎月広報誌へ介護保険に関する記事の掲載、ホームページに介護保険事業計画やサービスガイドを載せるなど町民へ周知・啓発を務めました。
		今後の 課題等	多くの情報が提供できるようホームページへの継続的な更新を行っていく必要があります。

生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり

1 学校教育の充実

教育内容の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
確かな学力の定着と学ぶ意欲を高める教育の推進 管理課 学校教育係	B	成果及び進捗状況	小1から中3まで、継続した学力検査、知能検査等を実施。児童生徒の実態を把握し、個々に学力の定着が不足している箇所の適切な指導を実施している。
		今後の課題等	全国学力調査では改善傾向にあるも、年度ごとに結果のばらつきがみられるため、安定的な学力を保障する指導の改善が必要である。
豊かな心を育む教育の推進 管理課 学校教育係	B	成果及び進捗状況	道徳教育の研究の補助を行う等、指導の充実・改善を促した。また、心の相談員を廃止し、多様化した心の悩みに対応するべく心理士資格のあるスクールカウンセラーを配置し、学校へ促している。
		今後の課題等	スクールカウンセラーを各学校へ定期的に派遣し、相談体制の充実を図るとともに、心のケアに関する教職員研修会などを実施し、「心の教育」のさらなる充実を図る。
健やかな体を育む教育の推進 管理課 学校教育係	B	成果及び進捗状況	体力調査を実施し、個々の実態を踏まえた改善方法を指導している。授業以外でも、休み時間に楽しく体を動かす取組みや、各種体育関連行事への参加啓発を行っている。
		今後の課題等	学校までスクールバスを利用している児童生徒が多く、歩く機会が減少している。日常的に運動に対する意欲を高め体力づくりができる指導が必要である。
地域の特色を活かした教育の推進 管理課 学校教育係	A	成果及び進捗状況	自然体験学習への講師謝金補助や行事バスを確保することで、学校が取り組みやすい環境を整備している。
		今後の課題等	地域における教育の資源を発掘し、活用を促していく必要がある。
特別支援教育の充実 管理課 学校教育係	A	成果及び進捗状況	発達検査や教育相談の機会を確保し、特別な指導を必要とする児童生徒の把握に努めている。また、各学校に特別支援コーディネーターを中心に、特別な支援を必要とする児童生徒の保護者の相談や情報提供ができるよう組織的な取組を進めている。
		今後の課題等	特別支援教育の理解を広め、必要に応じて発達検査が実施できるよう人材の確保が必要である。
国際理解教育及び外国語教育の充実 管理課 学校教育係	A	成果及び進捗状況	外国語指導助手等、外国人を各学校に派遣し、外国の文化や言葉に触れることで、実践的な外国語を学び、国際理解を深めている。
		今後の課題等	小学校の外国語教科化に向け、外国語活動指導助手の授業時数拡大や学校間連携、外国語の専科教員を配置するなど、児童へのきめ細やかな指導ができるよう配慮する。
情報教育の充実 管理課 学校教育係	B	成果及び進捗状況	古くなったパソコンの入れ替えやLAN配線の取替えを実施している。
		今後の課題等	高速度通信環境の整備が急務であると考えているものの、各学校の光回線導入は難しい現状にあることから、他の手段を検討する必要がある。
教職員の資質能力向上のための教育研究の推進 管理課 学校教育係	A	成果及び進捗状況	道外視察研修や教育研究所の研修会の実施など、町独自の教職員研修の機会を設け、教職員の資質向上を図っている。
		今後の課題等	道徳・ICT教育など、新学習指導要領の改訂に向けた研修会などを実施し、児童生徒の成長に資するよう指導力の向上を図る。

生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり

教育環境の整備

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
校舎・屋体の耐震改修化 管理課 総務係	B	成果及び進捗状況	校舎及び屋体については、概ね計画的に老朽化改修を実施、併せて耐震改修についても町内全校で改修が済み耐震化率は100%である。このことにより安全な教育環境の整備が図られた。
		今後の課題等	今後も引き続き老朽化に対応すべく必要な改修を実施することで施設の長寿命化を図る。また、寿命を迎える施設については、建替えに向けた検討が必要である。
教員住宅の整備 管理課 総務係	B	成果及び進捗状況	老朽化した教員住宅について、概ね計画的に改修を実施し、教職員の住環境の整備が図られた。
		今後の課題等	校舎・屋体同様、今後も引き続き必要な改修を行い、住宅の長寿命化を図りながら教職員の住環境の確保が必要である。
学校配置の適正化 管理課 総務係	A	成果及び進捗状況	平成15年3月の奔幌戸小学校の閉校から10校（うち1校は小中学校）が閉校し、小学校4校、中学校4校となった。小規模校が統合されることにより児童生徒への教育の効率を高める環境が整い、学校配置の適正化が図られた。
		今後の課題等	一定の目標は達成したものの、今後においても児童生徒の無限な可能性を尊重しつつ、魅力ある教育環境づくりを目指し、引き続き学校の統廃合について検討していく必要がある。
児童生徒の生命の安全確保 管理課 総務係	A	成果及び進捗状況	各学校において、地震や大津波などの災害を想定した訓練を実施するなど、学校の実態に応じた防災体制を確立している。
		今後の課題等	今後においても家庭や地域、関係機関と連携しながら、登下校時などの安全対策に取り組み、自らが身を守ることでできる子どもを育成する安全教育を推進する必要がある。

学校給食の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
学校給食センターの施設改修 学校給食センター 総務係	A	成果及び進捗状況	平成28年8月から平成29年12月を工期とし、改築工事が行われ計画通り平成29年12月完成した。
		今後の課題等	新たな施設の維持管理が必要となる。
学校給食メニューの充実 学校給食センター 総務係	A	成果及び進捗状況	地域の素材を活かした学校給食メニューの開発に努め、環境衛生管理の徹底を図り、栄養バランスを確保しながら、児童生徒の今日的な嗜好を考慮したメニューの充実多様化を図り、安全・安心でおいしい給食の提供に努めた。
		今後の課題等	平成30年4月から運用開始する新しい給食センターでは、最新の施設機能を活かし、食物アレルギーを有する児童生徒の実態に即した安全・安心でおいしい給食の提供を進める必要がある。

生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり

高等学校教育の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
教育内容の充実 霧多布高校 管理係	A	成果及び 進捗状況	「浜中学」を設定科目とし、特色ある教育活動を推進した。海外及び国内研修派遣事業には、多数が参加した。教育課程を変更し、資格取得を目指す選択科目を配置した。
		今後の 課題等	個別指導の充実を図る。町内小中学校との連携及び情報共有を図る。
教育環境の整備充実 霧多布高校 管理係	A	成果及び 進捗状況	通学及び各種学校行事等の生徒の足の確保として、スクールバスのほか委託業者による部活動下校バスの運行に努めた。校内にWi-Fiを整備したことにより、ICTを活用した教育活動の推進が図られた。さらに、学習支援プラットフォーム「Classi」を導入し、様々な場面で活用されている。また、遠距離通学費及び各種検定・模試にかかる費用全額を支援することで保護者負担の軽減を図った。
		今後の 課題等	校舎等の補修のさらなる実施に努める。

生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり

2 社会教育の推進

乳幼児教育（家庭教育）の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
親子のふれあいの 促進 生涯学習課 社会教育係	A	成果及び 進捗状況	にこにこファミリーフェアを開催し、親子で一緒に楽しめる芸術鑑賞の機会を提供したほか、第2・第4土曜日に図書室で読み聞かせ会を開催やブックスタート事業の実施など、親子でふれあう機会の提供に努めました。
		今後の 課題等	今後も親子で楽しんでもらえる場を提供するため継続して開催し、親子のふれあいを大切にした家庭教育を推進する必要があります。
親への学習機会の 提供 生涯学習課 社会教育係	B	成果及び 進捗状況	保育所・福祉保健課と連携した子育てセミナーやPTA連合会との共催による家庭教育講演会を開催して学習機会を提供しました。
		今後の 課題等	今後も学習機会の提供のため各種講演会を開催するとともに、関係団体と連携し、子育てに関して相談できる体制づくりを推進する必要があります。

少年教育の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
学習機会の充実 生涯学習課 社会教育係	B	成果及び 進捗状況	夏休みと春休みに小学生を対象としたパソコン教室を開催したほか、北海道との共催事業である巡回小劇場などにより小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を開催し、体験・学習機会の提供に努めました。
		今後の 課題等	今後も芸術鑑賞の機会が少ない小・中学生のため芸術鑑賞会を開催していくほか、あらゆる体験を通して自主性や社会性を育成するため各種教室・講座を開催し、学習機会を提供する必要があります。
少年リーダーの養成 生涯学習課 社会教育係	B	成果及び 進捗状況	国内派遣事業、ボランティアリーダー養成講座を実施し、いろいろな活動や集団行動を通して自立心と協調性を養い、次代の少年リーダーの養成事業を推進しました。
		今後の 課題等	少子化などにより参加者が減少しており、要綱など事業の見直しが必要となってきているが、今後もリーダー養成事業を推進する必要があります。

青年活動の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
学習機会の充実 生涯学習課 社会教育係	D	成果及び 進捗状況	産業後継者や家庭の担い手となる青年期のニーズにあった各種教室・講座の開催はできなかったが、学校教育現場への出前講座の講師派遣やいろいろな芸術鑑賞の機会の提供に努めました。
		今後の 課題等	青年団体がなく各種団体青年部各々が独自の活動を行っている状況であるが、本町のこれからの担う世代の青年層が地域づくり、まちづくりに参加できるよう体制づくりを推進する必要があります。

生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり

成人教育の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
自己実現をめざす 学習機会の提供 生涯学習課 社会教育係	D	成果及び 進捗状況	価値観が多様化してきている中で、社会のニーズにあった講座などを開催できなかったが、近隣の市町村で実施している各種講座などのポスターなどを掲示し、学習情報の提供に努めました。
		今後の 課題等	どのようなことが求められているか、刻一刻と変わる社会情勢のなかで、町民が自主的・主体的に学習できる体制づくりを推進する必要があります。
世代に応じた学習 機会の提供 生涯学習課 社会教育係	B	成果及び 進捗状況	子育てセミナーや家庭教育講演会、生きがい教室など各世代に応じた学習機会の提供に努めました。
		今後の 課題等	今後も家庭教育の充実、青少年健全育成活動への参加、女性活躍社会の推進に向け、世代に応じた学習機会を提供する必要があります。
学習活動を行う団体・サークルの育成 生涯学習課 社会教育係	A	成果及び 進捗状況	文化協会や女性協議会への助成、サークル活動の支援、地区ごとの文化祭やサークル発表会の開催を支援してきたほか、学校現場と連携して青少年健全育成活動やPTA活動を推進してきました。
		今後の 課題等	会員の高齢化などにより文化活動する団体・人数が減少している中、継続的に文化活動が行われるよう支援する必要があるほか、今後も学校現場と連携して青少年健全育成活動やPTA活動を推進する必要があります。

高齢者教育の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
個人のニーズに対応した学習機会の提供 生涯学習課 社会教育係	D	成果及び 進捗状況	個人のニーズにあった講座などを開催できなかったが、近隣の市町村で実施している各種講座などのポスターなどを掲示し、学習情報の提供に努めました。
		今後の 課題等	個人のニーズを把握し、個人学習を支援する各種講座などの開催、学習情報を提供し、町民自らが自主的・主体的に学習できる体制づくりを推進する必要があります。
世代間を超えたふれあい機会の提供 生涯学習課 社会教育係	A	成果及び 進捗状況	少年と高齢者がふれあう機会の充実を図るため、少年と高齢者とのふれあい促進事業などを実施したほか、生きがい教室において、健康に関することをテーマにするなど、学習機会の充実に努めました。
		今後の 課題等	核家族化が進んでいる中で、児童・生徒と高齢者がふれあう機会を充実させ、知識や技術・経験を伝承する学習の場の拡充を図り、高齢化社会に対応した健康管理などに関する学習機会を提供する必要があります。
高齢者に関わる機関・団体との連携 生涯学習課 社会教育係	B	成果及び 進捗状況	趣味などによるサークル活動の参加促進、老人クラブや社会福祉協議会などと連携して生きがい教室を開催するなど、関係機関と連携し、学習機会の提供に努めました。
		今後の 課題等	今後もサークル活動などへの参加を推進するほか、関係機関との連携を強化する必要があります。

生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり

社会教育施設の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
総合文化センター の利用促進 総合文化センター 総合文化センター係	B	成果及び 進捗状況	文化活動を行う団体が利用しやすいよう無料開放して総合文化センターの利用促進を図ったほか、誰もが気軽に利用できるよう図書室機能を充実させるなど、施設の利用環境の整備に努めました。
		今後の 課題等	今後も文化活動を行う団体への無料開放のほか、誰もが安心して利用できる施設となるよう機能の充実を図る必要があります。
総合文化センター 機能・施設の整備 総合文化センター 総合文化センター係	B	成果及び 進捗状況	安全確保、機能維持のため各種機器の定期的な保守点検を実施し、雨漏りや老朽化による破損などの施設改修を実施しました。
		今後の 課題等	今後も安全確保、機能維持のため機器の保守点検を実施する必要があるが、30年以上経過している機器もあり、補修が困難となっていることから設備の更新を検討するほか、施設の長寿命化のため計画的な施設・設備を改修する必要があります。
学習施設の建設・ 設置 総合文化センター 総合文化センター係	E	成果及び 進捗状況	図書館や郷土資料館などの学習施設の建設・設置に関して具体的な計画はありません。
		今後の 課題等	新たな建設や設置を進めるよりも総合文化センター内にある図書室や郷土資料展示室の充実を図るべきと考えます。

生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり

3 芸術・文化活動の推進

芸術・文化の振興

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
芸術文化活動の促進 生涯学習課 社会教育係	A	成果及び進捗状況	文化活動の支援のため、各団体への助成、総合文化センターの無料開放のほか、NHK公開番組の誘致や小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を一般開放するなどして芸術鑑賞の機会を定期的に提供し、芸術文化活動を推進しました。
		今後の課題等	今後も定期的な芸術鑑賞機会を提供するほか、芸術文化活動をする人が減少しているなか、自主活動の支援を強化し、文化祭などへの参加促進、芸術文化の振興を図る必要があります。
文化団体等の育成と支援 生涯学習課 社会教育係	B	成果及び進捗状況	自主サークル活動の立ち上げを支援する事業を実施しているほか、文化祭やかたるた大会の運営に協力するなどして文化団体の育成・支援に努めました。
		今後の課題等	子育てに関するサークルが増え、自主的なイベントを開催する団体はあるが、文化活動をする団体・サークルが減少し、文化協会の会員数が減少しているため、文化協会への加入を促進し、活動を活性化させるリーダーの養成を推進する必要があります。
郷土芸能の振興 生涯学習課 社会教育係	C	成果及び進捗状況	郷土芸能である浜太鼓の活動を支援し、各種イベントへの参加を促進し、郷土芸能の普及に努めました。
		今後の課題等	近年は、浜太鼓のイベント公演などが減少し、郷土芸能活動が縮小しているため、後継者の確保・育成に努め、郷土芸能活動の活性化を図る必要があります。

文化財の保護・保全

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
埋蔵文化財の保護と活用 生涯学習課 社会教育係	C	成果及び進捗状況	近年、太陽光発電や小型風力発電が盛んに建設されている中で、埋蔵文化財包蔵地の確認を行い、埋蔵文化財の保護に努めました。
		今後の課題等	今後も埋蔵文化財包蔵地の確認を徹底し、過去に発掘された埋蔵文化財を新たに展示するなどして、文化財の重要性の理解を深め保護するとともに、調査から30年以上が経過しており、現状確認や現場の保存などをする必要があります。
郷土資料の保存と活用 生涯学習課 社会教育係	D	成果及び進捗状況	郷土資料を有効活用するため、旧茶内第三小学校に保管している郷土資料の整理を進めています。
		今後の課題等	郷土資料館の建設や閉校した小学校の活用など、具体的な計画はないが、浜中町の歴史を学ぶ上で重要な郷土資料を整理し、展示・保管方法を検討する必要があります。
天然記念物の保護・活用 生涯学習課 社会教育係	B	成果及び進捗状況	関係団体やNPO法人と連携し、霧多布泥炭形成植物群落やシマフクロウなどの天然記念物のほか、エトピリカの保護に努めました。
		今後の課題等	今後も関係機関と連携し、保護活動を推進する必要があります。

生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり

4 スポーツの振興

スポーツ活動の振興

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
個人・団体のスポーツ活動の支援 生涯学習課 スポーツ係	B	成果及び進捗状況	水泳教室、野球教室、陸上教室、スケート教室等を実施するとともに、体育協会加盟団体等と連携し、町民体育祭を開催した。
		今後の課題等	継続的に教室を実施する他に、ニーズや競技者のレベルに合わせた活動支援が必要と考えられる。
高度化する競技スポーツの振興 生涯学習課 スポーツ係	B	成果及び進捗状況	スポーツ振興助成による児童生徒のスポーツ活動助成制度の充実を行った。
		今後の課題等	高度な競技スポーツに対応した有能指導者の発掘と、スポーツ活動助成を継続し行っていく必要がある。
健康づくり、体力づくりに向けた健康管理型スポーツの奨励 生涯学習課 スポーツ係	C	成果及び進捗状況	健康や体力づくりを奨励するスポーツ情報の提供、関係部局と連携した事業を推進
		今後の課題等	健康の増進及び体力づくりの習慣化を目指した事業を関係部局と連携し展開していく必要がある。
各種スポーツ情報の提供、相談体制の充実 生涯学習課 スポーツ係	B	成果及び進捗状況	各種スポーツ教室及び大会等の情報提供、スポーツ活動を支援する相談体制を図った。
		今後の課題等	各種スポーツ情報の提供、スポーツ活動を支援する相談体制を充実し周知する必要がある。

スポーツ団体支援と指導者育成の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
スポーツ団体への支援 生涯学習課 スポーツ係	B	成果及び進捗状況	スポーツ団体の育成、スポーツ少年団への積極的な支援、体育協会の組織拡充と自立支援を促してきた。
		今後の課題等	競技スポーツ人口の底辺拡大に向け、今後も団体の主体的な取組を支援することが必要である
計画的な指導者の養成・発掘 生涯学習課 スポーツ係	C	成果及び進捗状況	団体リーダーの養成と指導者の発掘、指導者研修機会の提供を図った。
		今後の課題等	指導者の養成・発掘を円滑に行えるよう、研修会等への派遣を行っていくことが必要と考えられる。

生涯にわたり輝き、未来を創造する人づくり

スポーツ施設の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
スポーツ施設の利用促進 生涯学習課 スポーツ係	B	成果及び 進捗状況	住民が、体力づくりや健康づくり等の目的に応じたスポーツ施設を利用出来るよう管理を行ってきた。
		今後の 課題等	利用者が、快適に利用できる施設運営管理を継続していくことで、利用者増加に繋げていくことが必要と考えられる。
スポーツ施設の施設・設備の整備 生涯学習課 スポーツ係	B	成果及び 進捗状況	総合体育館風除室照明器具のLED化及びトレーニング室のカーペット取替補修を行い、町民が安心して快適に利用できる環境整備を行った。
		今後の 課題等	維持管理費の経費を最小限に抑制しつつも利用者の要望等を聴取し、快適で十分なスポーツ活動が行える施設環境を提供できるよう今後も管理改善が必要である。
スポーツ関係施設との連携 生涯学習課 スポーツ係	C	成果及び 進捗状況	学校と連携した体育施設の有効活用と推進、保健・医療施設等と連携した施設の有効活用
		今後の 課題等	学校開放事業の継続を行うとともに、保健・医療施設の有効活用方法の検討が必要である。

地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり

1 町民と協働によるまちづくり

町民参加の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
町民のまちづくり への参加 企画財政課 広報係	A	成果及び 進捗状況	町民の意見が町政に反映するよう、まちづくり懇談会を開催し、意見・要望などの集約、反映に努めた。 (平成28.26.23.21年)
		今後の 課題等	まちづくり懇談会は全課の管理職が、町内に28ある各地域に赴くため、行政の事務負担が大きく、管内的にも浜中町のように大々的に行っているところはなく なっている。 町民の意見反映の手段を検討し、まちづくり懇談会以外の有効な方法で意見要望等の集約に努める必要があると考える。

町民活動の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
まちづくり活動の 推進 企画財政課 企画調整係	A	成果及び 進捗状況	自治会連合会総会で町からの情報を発信するとともに、研修会等と一緒に参加しながら自治会連合会と協働によるまちづくりについて連携を図りました。
		今後の 課題等	自治会連合会との連携を図り、協働によるまちづくり活動の醸成と体制づくりの推進を継続していく必要がある。

男女平等参画の促進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
男女平等参画機会 の促進 生涯学習課 社会教育係	B	成果及び 進捗状況	女性協議会への助成、研修会を共催するなど人材育成と活動支援に努めました。
		今後の 課題等	女性の社会進出が十分に進んでいない中、女性活躍社会の推進に向け、女性協議会の活動を支援するとともに連携を強化する必要があります。

広報・公聴活動の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
広報・公聴活動の 充実 企画財政課 広報係	A	成果及び 進捗状況	月に一度、「広報はまなか」を発行し、行政情報の周知に努めるとともに、平成29年度より職員が自分たちで更新できる新ホームページを整備したことにより、迅速で正確な情報発信ができるようになっている。
		今後の 課題等	ホームページは時代の移り変わりによりレイアウトなどの流行があること、また、SNSなど、若年層の情報収集ツールの変遷にも対応していく必要がある。 (現在はホームページのみで対応しており、SNSでの情報発信は行っていない。現状のホームページでは、迅速な情報発信ができることと、社会的にホームページが情報収集ツールとしての機能を果たしているため、今のところSNSの必要性を感じていない。)

地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり

2 コミュニティ活動の推進

主体的コミュニティ活動の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
自治会活動への支援 企画財政課 企画調整係	A	成果及び進捗状況	自治会連合会とともに浜中町コミュニティ運動の推進を図るとともに、自治会連合会補助により活動を支援しました。
		今後の課題等	今後もコミュニティ意識の高揚を図りながら、自治会活動の支援を継続して行う必要があります。
各地域会館等の整備充実 総務課 契約管財係	B	成果及び進捗状況	各地域会館の整備については、老朽化の進んでいる施設を優先的に修繕してきたが、平成28年度に策定した「公共施設等総合管理計画」に続き、各地域会館に重点を置いた「公共施設長寿命化計画（町民文化系施設）」を平成29年度に策定し、より計画的に整備を行なうこととしている。
		今後の課題等	「公共施設長寿命化計画（町民文化系施設）」の実行・評価・改善を行い、5年を目途に計画を見直す。

コミュニティ間の交流推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
自治会間の交流活動支援 企画財政課 企画調整係	A	成果及び進捗状況	自治会連合会を通じて町内各自治会・町内会の情報交換・共有を行うとともに全道研修会や釧路管内研修会に参加し、町外の自治会・町内会の取り組みなどを学び、活性化を図ってきました。
		今後の課題等	今後も自治会・町内間の情報交換・共有の場を確保するとともに課題やニーズに合った研修の機会を確保する必要があります。
地域活動への支援 課 係	A	成果及び進捗状況	地域振興事業補助やコミュニティ助成事業の活用等により地域イベントや生活環境の整備等に対する支援を行いました。
		今後の課題等	今後も自治会・町内会の課題やニーズを的確に把握し、支援に対する予算の確保が必要です。

地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり

3 開かれた行政運営の展開

行政運営の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
行政機構の整備 総務課 総務係	B	成果及び 進捗状況	職員の適正配置により、小規模ながら効果的な組織機構の見直しを実施した。
		今後の 課題等	状況変化に応じて事務事業の見直しを行う。
事務の効率化 総務課 情報管理係	B	成果及び 進捗状況	機器、行政システムの更新及び保守を適宜実施して事務の効率化に努めました。
		今後の 課題等	未電算化業務のシステム導入効果を検証し、電算化に向けた検討を行う取り組みが必要です。
職員の意識と能力 の高揚 総務課 職員係	B	成果及び 進捗状況	職員研修の実施、自己研鑽研修への参加により人材育成と能力開発に努めました。
		今後の 課題等	より多くの職員が研修へ参加し、研修の成果を発揮できるように研修を今後も実施していきたい。
情報公開の推進 総務課 情報管理係	B	成果及び 進捗状況	開示請求があったときは、情報公開条例に基づき適正に処理し、情報公開に努めました。
		今後の 課題等	短期間で開示・不開示決定しなければならないことから、今後も迅速な対応に努めます。

庁舎等の環境改善

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
庁舎等の整備促進 総務課 総務係	A	成果及び 進捗状況	現庁舎の適切な維持管理に努めました。 また、湯沸高台に防災センター機能を備えた新庁舎の建設を開始しました。 建設に際しては、町民への行政サービス向上や行政執務の効率化、災害への対策などの検討を行いました。
		今後の 課題等	新庁舎について、適切な維持管理が必要です。

地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり

4 健全な財政運営の推進

財政運営の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評価内容	
健全な財政の運営 企画調整課 財政係	B	成果及び 進捗状況	計画期間中の経済状況に適切に対応できる財政基盤の確立については、一定程度の成果を収めています。しかしながら、浜中町の特徴を活かした事業展開に係る行財政制度の強化に向けた関係機関等への働きかけなどは積極的に行われてきませんでした。地方債については、地方交付税が減額傾向のなか、平成22年度の実質公債費比率15.5%から平成30年度は10.7%まで改善し、将来負担比率についても104.5%から43.8%まで改善しており、財政負担が過大にならない財政運営に努めてきました。
		今後の 課題等	新庁舎建設などの大型事業の実施に伴い、町債残高は一時的に増えますが、投資効果と将来における財政負担のバランスに配慮し町債残高の圧縮を考慮した計画的な活用に努めます。
効果的、計画的な 財政の運営 企画調整課 財政係	B	成果及び 進捗状況	まちづくり総合計画に基づき、町民ニーズを的確に把握した施策の重点化や効果的な予算配分、また効果的な財政運営を図るため平成17年度に策定された、財政再建プランを踏襲し、庁費等の内部管理経費などの節減をはじめとする徹底した経常経費の抑制に努めてきました結果、基金保有残高は平成29年度末で約16億円まで増えたところです。
		今後の 課題等	新庁舎建設などの大型事業の実施に伴い、基金残高は一時的に減額しますが、今後も町民ニーズを的確に把握した施策の重点化や効果的な予算配分、また効果的な財政運営を図るため、庁費等の内部管理経費などの節減をはじめとする徹底した経常経費の抑制に努めます。
財務管理の充実 企画調整課 財政係	B	成果及び 進捗状況	平成29年度より統一的な基準による財務書類の作成及び固定資産台帳の整備を実施し、浜中町の財務管理に努めてきました。
		今後の 課題等	財務書類を活用し、将来を見据えた財政運営、財務管理に努めます。また財務会計業務の更なる効率化を図ります。

地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり

財政運営の充実

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
課税の適正化と納税の推進 税務課 課税係	A	成果及び進捗状況	<p>近年下落が著しい土地については、これまでお願いしていた札幌の不動産鑑定士から、地域により詳しい釧路市の不動産鑑定士に変えたことにより、より適正な土地鑑定を目指した。家屋については、評価漏れを無くすため、調査回数を増やし課税強化を行った。償却資産については、未申告者の調査を行い、過年にわたり申告がないものについては、過年分の申告を促した。</p> <p>近年乱立する太陽光発電設備については、調査を強化し、台帳を整理して課税を行い、住民税、国民健康保険税についても課税の根拠となる確定申告においてより適正な申告を促した。</p>
		今後の課題等	<p>本町においては、家屋評価基準、土地評価基準といった基準が設けられていないため、より公正な課税をするにあたり基準制定を目指す。また、年々複雑になる税法により業務が膨大となっているため、業務の電子化を進める。</p>
課税の適正化と納税の推進 税務課 収納係	A	成果及び進捗状況	<p>納税準備貯金と納税昆布、休日窓口や夜間徴収の実施、滞納整理機構発足により町民の納税意識が向上し、収納率も次第に上昇した。</p>
		今後の課題等	<p>第一次産業の町であることから高齢化が進むことにより廃業や事業主の承継が増えてきている。地方税法に沿った催告書、督促状の送付や差押の実施だけではなく、臨戸や電話督促を行い適切な納税を促す必要がある。その上で悪徳な滞納者に対しては滞納整理機構の引継や差押を行うことにより適切な債権管理を継続して行う必要がある。</p>

地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり

5 地域間交流・国際交流の推進

地域間交流の展開

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
ふるさと交流の推進 総務課 総務係	A	成果及び進捗状況	札幌市と東京都において毎年開催される「ふるさと浜中会」に参加し、近況報告や故郷の話題など、親睦を深め交流に努めました。
		今後の課題等	今後も継続して支援、交流に努めなければならない。

国際交流の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
国際交流の推進 企画財政課 企画調整係	C	成果及び進捗状況	人づくり基金を活用し、霧多布高等学校の海外派遣事業に対し支援し、国際交流を図りました。
		今後の課題等	国際交流の範囲が霧多布高等学校に止まりました。今後は、広い世代で国際交流ができるよう環境づくりや機会の確保、情報提供など取組が必要です。
国際化対応の推進 企画財政課 企画調整係	D	成果及び進捗状況	国際化対応については、情報収集に止まり積極的な事業展開には至りませんでした。
		今後の課題等	外国人観光客や外国人労働者の増加が見込まれるため、各分野での外国語併記や住環境の整備、災害時の対応など各課と連携しながら受け入れ体制の整備を進める必要があります。
恒久平和の希求 総務課 総務係	A	成果及び進捗状況	原水爆禁止国民平和大行進や核兵器廃絶に関するポスター掲示など、啓発事業推進の協力を努めました。
		今後の課題等	今後も継続して協力を努めなければならない。

北方領土返還運動の推進

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
北方領土返還運動の推進 総務課 総務係	B	成果及び進捗状況	北方領土返還に関する署名活動や広報等への記事記載を実施した。
		今後の課題等	引き続き関係機関との連携を密に北方領土返還活動に向けた取り組みを実施する。

地域とともに歩む創意に満ちたまちづくり

6 広域行政の推進

広域行政の展開

施策・事業 (担当課)	達成度	評 価 内 容	
広域行政体制の確立 企画財政課 企画調整係	A	成果及び進捗状況	全道や管内などで行われる担当者会議・研修会等に参加し、情報ネットワークを構築し、広域的な情報交換や交流を図りながら連携強化や課題解決等に努めました。
		今後の課題等	今後も広域的な情報ネットワークの充実に努め、効果的・効率的な行政の推進を検討する必要があります。
効果的な広域連携事業の推進 企画財政課 企画調整係	A	成果及び進捗状況	釧路地域全体の産業や観光振興、環境保全などについて管内市町村と連携を図り、釧路定住自立圏共生ビジョンに基づく事業をはじめ、釧路地域づくり連携会議、釧路モデル地域圏域検討会議など広域事業に取り組ました。 また、各種建設期成会等にも参加し、高規格道路や地域課題について、関係市町村等とともに国や北海道への要望を行いました。
		今後の課題等	広域的な地域課題について、積極的に連携・情報共有を行い、効率的な行政連携を継続する必要があります。

第5期浜中町新しいまちづくり総合計画
基本計画点検・評価報告書

平成31年4月発行

発行：浜中町

編集：浜中町役場企画財政課企画調整係

電話：0153-62-2237